

第3章 これまでの取組み状況

1 光 スマイル ライフ プロジェクト（光市健康応援プロジェクト）

		平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度(見込)
★プラスアップ作戦		「健康プラスアップ作戦リーフレット」作成、市広報に折込・全戸配布、各コミュニティセンター設置、市ホームページ掲載等	リーフレットを活用した啓発（出前講座やホームページ等）	継続実施	継続実施	継続実施
★スマイルチャレンジ事業 ⇒キーワード『継続』『ともに』						
ま も る	セルフチェック 応援事業	健康の自己管理ができる市民の増加をめざし、継続的に健康づくりに取り組むサンプルデータ（一定期間、体重等を毎日測定・記録）を取得、具体的な実施方法等について検討。	健康管理を自ら習慣化できる市民の増加をめざし、そのきっかけとなる継続を支援する本市オリジナル健康記録帳の作成に向け、100 名の協力を得て取り組んだ。	昨年度に引き続き、本市オリジナル健康記録帳の作成に向け、職場 de 体力アップ応援事業参加者 104 名の協力を得て、意見集約等に取り組んだ。	昨年度の意見集約等をふまえた本市オリジナル健康記録帳を作成し、今年度食な de 体力アップ応援事業で活用するなど、普及に取り組んだ。 作成部数：初回 3 か月分記録用 2,000 部、継続 5 か月分記録用 1,000 部 配付実績：初回用 367 部、継続用 47 部	・光市オリジナル健康記録帳の普及啓発（継続実施） ・既存の光のあるくロードウォーキングラリー今年度や増刷する「ひかり環境・健康ウォーキングマップ」の推進啓発
	健康ポイント事業	・光健康マイレージ事業：県「やまぐち健康マイレージ事業」と協働して開始。（健（検）診の受診、健康に関する教室やイベントへの参加等の主体的な取組みにポイントを付与し、一定ポイントに達すると申請により、県内の協力店舗で特典やサービスを受けることができる特典カードを交付） ・トリプル検診お得事業：一部要件の緩和	継続実施 ※光健康マイレージ事業：市内 16 店舗、県内全 178 店舗が協力店として登録、本市では 402 件の特典カードを発行。	・光健康マイレージ事業：継続実施 ※市内 22 店舗、県内全 202 店舗が協力店として登録、本市では 223 件の特典カードを発行。 ※トリプル検診お得事業：個別がん検診を 3 つ以上受けた方に発行していた 1,000 円割引券受付は終了、市内協力店舗で利用できる「お得券」は光健康マイレージ事業と統合。	光健康マイレージ事業：継続実施 ※市内 23 店舗（新規登録 3 店舗）、県内全 217 店舗が協力店として登録、本市では 104 件の特典カードを発行。	光健康マイレージ事業：継続実施
	歯周病チェック事業	—	—	ふしめ歯周病検診を受診した際、歯科医療機関においてセルフケア用品とリーフレット等を配布し、定期的な歯科受診と自宅でのセルフケアを促した。 ※検診受診者 151 名	継続実施 ※検診受診者 145 名	継続実施
う ご く	仲間 de 体力アップ事業 （H28・29 年度） 職場 de 体力アップ応援事業（H30・令和元年度）	「光のあるくロードウォーキングラリー」のチーム編として、仲間で声かけ誘い合うことで、運動習慣づくりの動機付け及び継続性を高めることを目的に実施。（市内通勤・通学者、1 チーム 2 名以上のグループで 3 か月間取り組み、合計歩数・平均歩数・平均体重減少量の 3 部門で競った）※参加者数 22 チーム 88 名	合計歩数・平均歩数・チーム人数の 3 部門に部門を一部変更し、10 月～1 月の 3 か月間、平成 28 年度に引き続いて継続実施した。 ※参加者数 27 チーム 96 名。	「3 か月間 歩数の記録にチャレンジ!」として、市内事業所等職場内 1 チーム 2 名以上のグループで登録、歩くことを意識し、毎日の生活での歩数等を記録する取り組みを実施し、グループで平均歩数を競った。 ※市内 12 事業所、26 チーム 104 名参加（7 月 17 日～10 月 17 日実施）	継続実施 ※市内 20 事業所、39 チーム 178 名参加（9 月 17 日～12 月 17 日実施）	—
	ウォーキングラリー	ウォーキングの啓発として、「光のあるくロードウォーキングマップ」（地図上に歩数を記録し、目標を立てて全国を旅するもの）を使ったウォーキングラリー参加者を平成 18 年度から引き続き募集した。新規 26 名登録、平成 18 年度からの累計登録者数 679 名。	継続実施 ※光のあるくロードウォーキングラリー新規 23 名登録、累計登録者数 701 名	継続実施 ※光のあるくロードウォーキングラリー新規 13 名登録、累計登録者数 714 名、地図上での日本 1 周踏破者累計 115 名	継続実施 ※光のあるくロードウォーキングラリー新規 85 名登録、累計登録者数 799 名、地図上での日本 1 周踏破者累計 125 名	継続実施 ・【再掲】既存の光のあるくロードウォーキングラリー今年度や増刷する「ひかり環境・健康ウォーキングマップ」の推進啓発

		平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度(見込)
た べ る	塩分チェック応援事業	汁物の塩分摂取状況等を確認し、理想の塩分摂取について理解を深めるとともに、食べることの始まりとなる乳幼児の保護者への薄味定着及び児の味覚形成、家族の健康づくりの支援を行うため開始。 ※離乳食教室において実施：希望者の持参した汁物の塩分測定及びアンケート調査、塩分濃度の異なるだし汁の飲み比べを実施し、塩分適正量を確認。	継続実施 その他、健康教室や出前講座、特定保健指導参加者が持参した汁物の塩分測定を実施した。 ※離乳食教室 6 回の参加者：持参された家庭の汁物の塩分濃度測定 32 人、塩分異なるだし汁の飲み比べ 99 人、振り返りアンケート 76 人、その他、健康教室等の参加者：汁物塩分濃度測定延べ 162 人実施。	継続実施 ※離乳食教室 6 回の参加者：持参された家庭の汁物の塩分濃度測定 72 人、塩分の異なるだし汁の飲み比べ 130 人、振り返りアンケート 124 人、その他、健康教室等の参加者：家庭の汁物の塩分濃度測定延べ 127 人実施。	継続実施 ※離乳食教室 6 回の参加者：持参された家庭の汁物の塩分濃度測定 64 人、塩分の異なるだし汁の飲み比べ 104 人、振り返りアンケート 99 人、その他、健康教室等の参加者：家庭の汁物の塩分濃度測定延べ 93 人実施。	継続実施
た べ る	光の恵みいただきます事業	おすすめの旬の食材及びレシピを紹介し、地産地消の推進を図るとともに、家庭における実践的な食の選択力・調理力の向上、地産地消の推進を図るため開始。 ※市内の食料品を扱う店舗等（レシピカード設置市内 11 店舗）と連携するとともに、市広報（毎月 25 日号掲載）やホームページの活用、地域や保健事業においてレシピを活用した啓発	継続実施 新たにバランスアップリーフレットを作成し、レシピカードと併せて設置。また、啓発として、保育園、小中学校給食でレシピを取り入れた。	継続実施	—	—
	光の恵み de 朝ごはん事業	—	—	「光市朝ごはん部」という、主にフェイスブックを利用した仮想の部を設立し、①市から情報発信、②部員（市民及び市内に通勤通学者）から「私の朝ごはん」及び「光の朝ごはん」投稿受付、③サポーター（市内事業所・団体・生産者）から「朝ごはんに関するおすすめの情報」の投稿受付を実施。 ※フェイスブック閲覧延べ 23,451 件 ①情報 42 件発信 ②部員 51 件投稿 ③ P R 部員 69 件投稿 ④サポーター 2 件投稿	継続実施 ※フェイスブック閲覧延べ 23,221 件 ①情報 43 件発信 ②部員 48 件投稿 ③ P R 部員 34 件投稿 ④サポーター 10 件投稿 ・朝ごはん部×朝ヨガ×光虹のスープ 10 月 5 日（土）冠山総合公園 実施 ・光市朝ごはん部子ども部員（小学生）の募集：3 色の食材がそろったバランスよい朝ごはんの写真 34 件投稿 ・モニター品提供の募集：朝ごはんに関する商品やサービスを提供いただける市内の店舗・生産者・団体・事業所等の募集	継続実施 ・光市朝ごはん部子ども部員（中高校生）の登録推進：バランスよい朝ごはんの写真やレシピ募集 ・部員合同活動：朝ごはんに実践的に使える味噌玉作り教室 10 月実施予定
な ご む	こころの健康チェック事業	携帯電話やパソコンを使って、気軽にセルフメンタルチェックができ、その結果に基づき相談窓口情報を入手できるシステム「こころの体温計」を導入（平成 25 年度）、継続実施。 ※総アクセス数（4 月～3 月）は 22,116 件（光市民からのアクセス数は 15,320 件）	継続実施 ※総アクセス数（4 月～3 月）は 16,160 件（光市民からのアクセス数は 10,361 件）	継続実施 ※総アクセス数（4 月～3 月）は 14,251 件	継続実施 ※総アクセス数（4 月～3 月）は 13,767 件	継続実施
	こころの処方箋事業	本の書名や著者がわからないように、オリジナルの薬袋に入れて貸し出す読書療法を取り入れた取組み。 ※3 月の自殺対策強化月間に合わせて、図書館と協働で行い、80 冊の貸出。	継続実施 ※3 月の自殺対策強化月間に合わせて、図書館と協働で行い、72 冊の貸出。	継続実施 ※3 月の自殺対策強化月間に合わせて、図書館と協働で行い、52 冊の貸出。	継続実施 ※3 月の自殺対策強化月間に合わせて、図書館と協働で行い、10 冊の貸出。【今年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、月間中の図書館開館は 5 日間】	継続実施

2 施策の展開状況

基本目標Ⅰ ライフステージに応じた健康づくりの推進

個別目標1 次世代の健康づくりの推進

	【担当課】 事業名等	事業概要（目的・効果等）	概要の詳細（開催日、参加者数等）					関係機関・関係団体
			平成28年度（実績）	平成29年度（実績）	平成30年度（実績）	令和元年度（実績）	令和2年度（予定）	
ハイリスク妊産婦への支援の推進	【健康増進課】 母子保健事業（産後ケア）及び健康増進事業（自殺対策） 産後うつ質問票を用いた新生児・乳児訪問 <u>【子ども家庭課】</u> <u>養育支援訪問の実施</u>	女性のライフサイクルの中で最も精神障害の発生率の高い時期である産後に、産後うつのスクリーニングを実施することで、母親への多面的な精神支援を行い、育児をサポートする。	・産後うつ質問票を用いた相談341名 （ハイスコア 9.1％）	・産後うつ質問票を用いた相談295名 （ハイスコア 8.1％）	・産後うつ質問票を用いた相談304名 （ハイスコア 4.3％）	【健康増進課】 ・産後うつ質問票を用いた相談292名 （ハイスコア 4.8％） 【子ども家庭課】 ・養育支援訪問の実施 保健師訪問363回、臨床心理士訪問2回	【健康増進課】 ・産後うつ質問票を用いた相談の実施 【子ども家庭課】 ・養育支援訪問の実施	
妊産婦・乳幼児健康診査の実施	【健康増進課】 母子保健事業 妊産婦・乳幼児健診	母子の健康の維持増進を図るとともに、安心して子どもを産み健やかに育てる体制づくりを目指す。	・妊婦健診（全14回の公費補助：医療機関随時） ・乳児健診（1か月・3か月・7か月・1歳6か月児健康診査：医療機関随時） ・3歳児健康診査（年6回実施） ・年中児（5歳児）発達相談事業	・妊婦健診（全14回の公費補助：医療機関随時） ・乳児健診（1か月・3か月・7か月・1歳6か月児健康診査：医療機関随時） ・3歳児健康診査（年6回実施） ・年中児（5歳児）発達相談事業	・妊婦健診（全14回の公費補助：医療機関随時） ・産婦健診（H30.4.1以降出産の産婦対象） 全2回の公費補助：医療機関にて産後2週間、1か月に実施 ・乳児健診（1か月・3か月・7か月・1歳6か月児健康診査：医療機関随時） ・3歳児健康診査（年6回実施） ・年中児（5歳児）発達相談事業	・妊婦健診（全14回の公費補助：医療機関にて産後2週間、1か月に実施） ・乳児健診（1か月・3か月・7か月・1歳6か月児健康診査：医療機関随時） ・3歳児健康診査（年6回実施） ・年中児（5歳児）発達相談事業	・妊婦健診（全14回の公費補助：医療機関にて産後2週間、1か月に実施） ・産婦健診（全2回の公費補助）：医療機関にて産後2週間、1か月に実施 ・乳児健診（1か月・3か月・7か月・1歳6か月児健康診査：医療機関随時） ・3歳児健康診査（年6回実施） ・年中児（5歳児）相談事業	光市医師会、光市歯科医師会、光市母子保健推進協議会
こんにちは赤ちゃん事業（乳児家庭全戸訪問事業）の実施	【健康増進課】 母子保健事業 こんにちは赤ちゃん事業（乳児家庭全戸訪問事業）	母子の健康の維持増進を図るとともに、安心して子どもを産み健やかに育てる体制づくりを目指す。	訪問件数354件（訪問率100％）	訪問件数322件（訪問率100％）	訪問件数306件（訪問率100％）	訪問件数305件（訪問率100％）	継続実施	光市母子保健推進協議会
育児相談・1歳児お誕生相談・2歳児お誕生相談の実施	【健康増進課】 母子保健事業 育児相談・1歳児及び2歳児お誕生相談	母子の健康の維持増進を図るとともに、安心して子どもを産み健やかに育てる体制づくりを目指す。	・育児相談・1歳児及び2歳児お誕生相談（1歳児年39回・2歳児年12回実施）	・育児相談・1歳児及び2歳児お誕生相談（1歳児年39回・2歳児年12回実施）	・育児相談・1歳児及び2歳児お誕生相談（あいぱーく光及びコミュニティセンターで年35回実施）	・1歳児及び2歳児お誕生相談（あいぱーく光で年11回実施、窓口で随時受付） ※令和元年度より変更 ・育児相談（あいぱーく光で年11回実施及び窓口で随時受付）	・1歳児及び2歳児お誕生相談（あいぱーく光で年18回実施） ・育児相談（あいぱーく光で年10回実施及び窓口で随時受付）	光市母子保健推進協議会、歯科衛生士会光支部
食育子育て支援事業（幼稚園・保育所・認定こども園）の実施	【子ども家庭課】 食育子育て支援事業 ①食育活動への支援 ②食育指導者研修会 ③食育情報の発信	乳幼児期において必要な食の知識の普及や、実体験を通じた独自の取組みの展開を支援していくことで、子どもの健やかな成長に寄与することを目指す。	・市内幼稚園、保育所の食育活動への事業費補助（保育所10、幼稚園5） ・食育指導者研修会1回 ・食育情報の発信	・市内幼稚園、保育所の食育活動への事業費補助（保育所11、幼稚園5） ・食育指導者研修会1回 ・食育情報の発信	・市内幼稚園、保育所の食育活動への支援 ・食育指導者研修会1回 ・食育情報の発信	・市内幼稚園、保育所の食育活動への支援 ・食育指導者研修会 中止（新型コロナウイルス感染症の影響による） ・食育情報の発信	・市内幼稚園、保育所の食育活動への支援 ・食育指導者研修会1回 ・食育情報の発信	市内保育所・幼稚園
子育て講座の開催	【文化・社会教育課】 社会教育推進事業 青少年女性セミナー 子育て講座	発達段階に応じた講座の実施により、子育て不安の解消や生きがいがづくりを図る。 また、講座に食に関するテーマを取り入れ、健康づくりの啓発を図る。	青少年女性セミナー 計5回 学童期子育て講座 計8回 思春期子育て講座 計3回 ※高年者生きがいセミナー、ウイメンズセミナーは、地域づくり推進課へ	青少年女性チャレンジセミナー 計5回 学童期子育て講座 計9回 思春期子育て講座 計3回	青少年女性チャレンジセミナー 計5回 学童期子育て講座 計9回 思春期子育て講座 計3回	青少年女性チャレンジセミナー 計5回 学童期子育て講座 計9回 思春期子育て講座 計3回	青少年女性チャレンジセミナー 計4回 ※当初5回を予定。コロナの影響により第1回を中止。 学童期子育て講座 計8回 思春期子育て講座 計5回	
「早寝早起き朝ごはん運動」の推進	【健康増進課】 市民を対象とした光市健康づくり推進計画に基づく「スマイルチャレンジ事業（たべる）」の推進	「光の恵みde朝ごはん事業」において、光市朝ごはん部員を募集し、生活リズムの確立と朝食摂取の重要性と実践の啓発を図る。	—	—	—	・光市朝ごはん部子ども部員の募集を小学生を対象に実施 34名の児童が参加	・光市朝ごはん部子ども部員の募集を中高校生を中心に実施	市内小中学校、高等学校、学校教育課

	【担当課】 事業名等	事業概要（目的・効果等）	概要の詳細（開催日、参加者数等）					関係機関・関係団体
			平成28年度(実績)	平成29年度(実績)	平成30年度(実績)	令和元年度(実績)	令和2年度(予定)	
子どもの体力・スポーツ活動の推進	体育課 体育活動推進事業	各種スポーツ行事や大会等を開催することで、スポーツを「する」「みる」「ささえる」など様々な関わりかたを通じて、生涯スポーツの推進や市民の交流と地域の活性化を図る。 また、スポーツ活動に関わることで、ストレスの軽減や解消を図り、心身両面にわたる健康づくりを推進する。	・市民体育大会 1,438人 ・光市小学生スポーツ交流大会 1,165人 ・光市駅伝競走大会 中止 ・サンセットビーチランHikari 109人 ・梅まつりコバルトウォーク 485人 ・藤公の里ふれあいウォーク 59人 ・出前講座 161人 ・各競技団体による大会 36,096人 ・スポーツ振興事業 8,770人	・市民体育大会 1,547人 ・光市小学生スポーツ交流大会 1,485人 ・光市駅伝競走大会 912人 ・サンセットビーチランHikari 100人 ・梅まつりコバルトウォーク 407人 ・藤公の里ふれあいウォーク 102人 ・出前講座 373人 ・各競技団体による大会 36,491人 ・スポーツ振興事業 9,564人	・市民体育大会 1,632人 ・光市小学生スポーツ交流大会 1,574人 ・光市駅伝競走大会 930人 ・ビーチランHikari 154人 ・梅まつりコバルトウォーク 438人 ・藤公の里ふれあいウォーク 64人 ・出前講座 275人 ・各競技団体による大会 35,523人 ・スポーツ振興事業 9,332人	・市民体育大会 1,496人 ・光市小学生スポーツ交流大会 682人 ・光市駅伝競走大会 中止 ・ビーチランHikari 180人 ・梅まつりコバルトウォーク 432人 ・出前講座 375人 ・各競技団体による大会 33,288人 ・スポーツ振興事業 8,047人	・市民体育大会 ・光市小学生スポーツ交流大会 ・光市駅伝競走大会 ・ビーチランHikari 中止 ・梅まつりコバルトウォーク ・出前講座 ・各競技団体による大会 ・スポーツ振興事業	・光市スポーツ推進委員協議会 ・光市体育協会 ・（公財）光市スポーツ振興会 ・光市スポーツ少年団 ・NPO法人ひかりクラブ
	子ども家庭課 パパの子育て応援事業 パパ出番ですよ！事業 ・親子体操 ・親子クッキング ・親子工作	父と子、家族のふれあいの機会を増やし、子育ての楽しさを実感してもらうことを目的とする。	・親子体操講座、親子クッキング、親子工作を計4回実施。	・親子体操講座、親子クッキング、親子工作、親子写真講座の計4回実施。	・親子体操講座、親子クッキング、親子工作、親子写真講座の計4回実施。	・親子工作教室、親子鉄棒教室、親子料理教室の計3回実施。	・親子体操教室、親子粘土遊び教室の計2回実施。 （コロナの影響で料理教室を中止し、3回→2回の予定）	子育て支援センター
	子ども家庭課 子育て支援センター管理運営事業 親子運動遊び（なかよし広場）	楽しい遊びを通して、運動機能の発達を促す。	・運動遊びを1回実施。13組27人参加。	・運動遊びを1回実施。12組31人参加。	・運動遊びを1回実施。16組45人参加。	・運動遊びを1回実施、13組27人参加	・新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止	子育て支援センター
	子ども家庭課 保育・幼児教育の内容充実及び促進（子どもの体力向上及び運動機能の発達の促進） ①保育及び幼児教育の中で体力向上及び運動機能の発達促進支援 ②運動会実施	子どもの体力向上及び運動機能の発達を促す。	・市内各園で取り組み実施	・市内各園で取り組み実施	・市内各園で取り組み実施	・市内各園で取り組み実施	・市内各園で取り組み実施	市内保育所・幼稚園
防煙教育の推進	健康増進課 思春期保健事業・健康増進事業	煙草の害について正しい知識を習得し、喫煙防止を図る。	①出前健康講座(学校対象) 「ストップ・スモッキング ～未成年の喫煙防止～」 中学校1校（51名） ②市オリジナル防煙啓発リーフレット配布 小学6年・中学3年・高校3年 1,618部	①出前健康講座(学校対象) 「たばこについて考えよう」 中学校1校（39名） ②市オリジナル防煙啓発リーフレット配布 小学6年・中学3年・高校3年 1,670部	①出前健康講座(学校対象) 「たばこについて考えよう」 中学校1校（39名） ②市オリジナル防煙啓発リーフレット配布 小学6年・中学3年・高校3年 1,437部	①出前健康講座(学校対象) 「たばこについて考えよう」 中学校1校（32名）高等学校1校（35名） ②市オリジナル防煙啓発リーフレット配布 小学6年・中学3年・高校3年 1,313部	継続実施 【子ども家庭課】 ・未来のパパママ応援事業において、健康増進課が中学生に配布するリーフレットを活用し、「たばこの害」について説明。	学校教育課
	学校教育課 児童生徒の体力向上をめざした授業以外の活動における一校一取組	児童生徒の体力向上の取組を充実するとともに、授業との関連強化や地域と協働した活動への広がりを図る	・児童生徒の体力分析を基に、各校が設定した課題の解決に向けた一校一取組の充実と地域との連携 小11校・中5校	・児童生徒の体力分析を基に、各校が設定した課題の解決に向けた一校一取組の充実と家庭・地域との連携 ・柔軟性の向上に向けた取組の継続 ・意欲を高める環境整備、情報発信などの実施 小11校・中5校	・各校で体力向上プログラムを作成し、年2回の調査の実施 ・柔軟性向上等の課題に取組の継続 ・各校における課題解決のための、家庭・地域との連携、情報発信 小11校・中5校	・児童生徒の体力分析を基に、各校が設定した課題の解決に向けた一校一取組の充実と地域との連携を図る。 ・各校で体力向上プログラムを作成し、年2回の調査を行い、柔軟性向上等の課題に取り組む。 ・各校における課題解決のために、意欲を高める環境整備、家庭・地域との連携、情報発信、などの取組を継続的に実施するよう努める。 小11校・中5校	・児童生徒の体力分析を基に、各校が設定した課題の解決に向けた一校一取組の充実と地域との連携を図る。 ・各校で体力向上プログラムを作成し、年2回の調査を行い、柔軟性向上等の課題に取り組む。 ・各校における課題解決のために、意欲を高める環境整備、家庭・地域との連携、情報発信、などの取組を継続的に実施するよう努める。 小11校・中5校	
一校一取組み(各校における課題を解決するための取組み)の一層の充実								

	【担当課】 事業名等	事業概要（目的・効果等）	概要の詳細（開催日、参加者数等）					関係機関・関係団体
			平成28年度(実績)	平成29年度(実績)	平成30年度(実績)	令和元年度(実績)	令和2年度(予定)	
生涯学習セミナー等の開催	地域づくり推進課 生涯学習推進事業	生きがいの創出や充実した人生を送ることを目的に60歳以上の高齢者や成人、子育て世代の子どもとその保護者を対象にした講座を開催する。	・ひかり高齢者生きがいセミナー7回開催 参加延べ人数297人 ・ひかりウィメンズセミナー7回開催 参加延べ人数248人	・ひかり高齢者生きがいセミナー5回 参加延べ人数215人 ・ひかりまなび応援セミナー5回 参加延べ人数123人 ・子育て支援セミナー3回 参加延べ人数106人	・ひかり高齢者生きがいセミナー5回 参加延べ人数179人 ・ひかりまなび応援セミナー5回 参加延べ人数106人 ・夏休み親子教室2回 参加延べ人数41人	・ひかり高齢者生きがいセミナー5回 参加延べ人数107人 ・光市史セミナー3回 参加延べ人数97人 ・心を調えるはじめての坐禅教室2回 参加延べ人数55人 ・サポートバンク登録者によるセミナー3回 参加延べ人数73人	開催予定 ・ひかり高齢者生きがいセミナー5回 ・光市史セミナー3回 ・サポートバンク登録者によるセミナー3回	生涯学習センター
子育て支援センター管理運営事業(なかよし広場、パパ出番ですよ！親子体操)の実施	子ども家庭課 子育て支援センター管理運営事業 ①子育て支援員による相談 ②なかよし広場 ③保育出前講座	子育て支援の拠点として、育児不安等についての相談や指導、子育て家庭の交流支援を行う。	・相談286回 ・なかよし広場29回実施 ・保育出前講座6回・356人参加	・相談226回 ・なかよし広場25回実施 ・保育出前講座4回・185人参加	・相談188件 ・なかよし広場25回実施 ・保育出前講座4回・139人参加	・相談256件 ・なかよし広場12回実施	・相談随時 ・なかよし広場実施 (コロナウイルス感染拡大防止のため、内容や参加者数を変更する。)	子育て支援センター
児童館管理運営事業の実施	子ども家庭課 児童館管理運営事業 ①集团的及び個別的な遊びの指導(放課後児童健全育成事業) ②ものづくり体験講座	親子のふれあいやものづくり啓発を図る。	・ものづくり体験講座実施 ①利用状況 乳幼児・延べ585人、児童延べ2,658人 ②ものづくり体験講座 12回実施・115人参加	・ものづくり体験講座実施 ①利用状況 乳幼児・延べ904人、児童延べ1,844人 ②ものづくり体験講座18回実施・151人参加	・ものづくり体験講座実施 ①利用状況 乳幼児・延べ745人、児童延べ1,601人 ②ものづくり体験講座14回実施・98人参加	・ものづくり体験講座実施 ①利用状況 乳幼児・延べ644人、児童延べ1,464人 ②ものづくり体験講座6回実施・51人参加 (コロナの影響でものづくり講座1回減)	・ものづくり体験講座実施(コロナの影響で夏休み講座、調理を伴う講座は中止。7回→5回)	わかば児童館
未来のパパママ応援事業(中学生と乳幼児のふれあい体験)の実施	子ども家庭課 未来のパパママ応援事業 ①いのちの授業 ②赤ちゃん講座、新生児訪問 ③赤ちゃんふれあい体験 ④園児との交流	中学生が、乳幼児とのふれあいを通して命の尊さを実感し、自己肯定感や他者への思いやりの気持ちを育む。	・市内5校、中学3年生・455人を対象に実施	・市内5校、中学3年生・449人を対象に実施	・市内5校、中学3年生428人を対象に実施	・市内5校、中学3年生420人を対象に実施 ・赤ちゃんふれあい体験を指定校に加え、希望校でも実施(計4校)	・市内5校で実施 (コロナウイルス感染拡大防止のため、新生児訪問、赤ちゃんふれあい体験は中止)	市内医療機関 健康増進課 市内市立中学校
妊産婦や子育て家庭への支援の推進	健康増進課 母子保健事業 ・妊娠届の受理、母子健康手帳の交付 ・訪問指導(妊産婦、新生児及び乳幼児) ・各種教室・相談等の実施 子ども家庭課 子育て支援事業 ・産前・産後サポーター派遣事業	母子の健康の維持増進を図るとともに、安心して子どもを産み健やかに育てる体制づくりを目指す。	・妊娠届の受理、母子健康手帳の交付 ・訪問指導(妊産婦、新生児及び乳幼児) ・母親教室(妊婦とその家族対象、1コース5回で年4コース) ・離乳食教室(年6回実施) ・妊婦相談(随時) ・育児相談(あいぱーく光及びコミュニティセンターで年39回実施及び窓口で随時受付) ・食育相談(随時) ・母乳相談(あいぱーく光で年12回助産師の相談実施、他随時受付)	・妊娠届の受理、母子健康手帳の交付 ・訪問指導(妊産婦、新生児及び乳幼児) ・母親教室(妊婦とその家族対象、1コース5回で年4コース) ・離乳食教室(年6回実施) ・妊婦相談(随時) ・育児相談(あいぱーく光及びコミュニティセンターで年39回実施及び窓口で随時受付) ・食育相談(随時) ・母乳相談(あいぱーく光で年12回助産師の相談実施、他随時受付)	・妊娠届の受理、母子健康手帳の交付 ・訪問指導(妊産婦、新生児及び乳幼児) ・ プレママ (母親教室)(妊婦とその家族対象、1コース3回で年4コース) ・離乳食教室(年6回実施) ・妊婦相談(随時) ・育児相談(あいぱーく光及びコミュニティセンターで年35回実施及び窓口で随時受付) ・食育相談(随時) ・母乳相談(あいぱーく光で年11回助産師の相談実施、他随時受付)	・妊娠届の受理、母子健康手帳の交付 ・訪問指導(妊産婦、新生児及び乳幼児) ・ プレママ (母親教室)(妊婦とその家族対象、1コース3回で年4コース) ・離乳食教室(年6回実施) ・妊婦相談(随時) ・育児相談(あいぱーく光で年11回実施及び窓口で随時受付) ・食育相談(随時) ・母乳相談(あいぱーく光で年11回助産師の相談実施、他随時受付)	・妊娠届の受理、母子健康手帳の交付 ・訪問指導(妊産婦、新生児及び乳幼児) ・ プレママ (母親教室)(妊婦とその家族対象、1コース3回で年4コース) ・離乳食教室(年6回実施) ・妊婦相談(随時) ・育児相談(あいぱーく光で年9回実施及び窓口で随時受付) ・食育相談(随時) ・母乳相談(あいぱーく光で月1回助産師の相談実施、他随時受付) 【子ども家庭課】 ・産前・産後サポーター 事業を開始	

基本目標Ⅰ ライフステージに応じた健康づくりの推進
個別目標2 働く世代の健康づくりの推進

	【担当課】 事業名等	事業概要（目的・効果等）	概要の詳細（開催日、参加者数等）					関係機関・関係団体
			平成28年度(実績)	平成29年度(実績)	平成30年度(実績)	令和元年度(実績)	令和2年度(予定)	
各種がん検診の推進	健康増進課 がん検診普及啓発	がん検診の重要性、受診方法について周知する	・広報、HP掲載 ・ポスター掲示 ・ピンクリボン運動推進 ・特定健診未受診者通知時にチラシ配布 ・国保切り替え時にチラシ配布 ☆新規 「かかりつけ医からの個別受診勧奨」として、特定健診やけが・病気等でかかりつけ医を受診したがん検診未受診者にリーフレットの配付・受診勧奨を行った。	継続実施	継続実施 ☆新規 「光市がん検診すすめ隊すすめ隊」登録店へ受診勧奨リーフレットを設置	継続実施	・広報、HP掲載 ・ポスター掲示 ・ピンクリボン運動推進 ・特定健診未受診者通知時にチラシ配布 ・国保切り替え時にチラシ配布 ・がん検診すすめ隊受診勧奨リーフレットを光市がん検診すすめ隊登録店に加えて市内医療機関にも設置	市民課 地域づくり推進課 コミュニティセンター 光市社会福祉協議会 光市医師会 光市歯科医師会 光商工会議所 光市がん検診すすめ隊登録店舗
	健康増進課 がん検診 ①胃がん（集団・個別） ②肺がん（集団・個別） ③大腸がん（集団・個別） ④子宮・乳がん（個別） ⑤前立腺がん（個別） ⑥口腔がん（集団）	がんの早期発見・早期対応と市民の健康増進を図る	平成28年度 受診者数 胃がん検診（40歳以上）：1,437人 肺がん検診（40歳以上）：3,523人 大腸がん検診（40歳以上）：3,299人 子宮頸がん検診（20歳以上女性）：1,500人 乳がん検診（40歳以上女性）：1,061人 前立腺がん検診（50～75歳男性）：782人 口腔がん検診（50歳以上）：定期5回、イベント1回、計147人受診	平成29年度 受診者数 胃がん検診（40歳以上）：1,299人 肺がん検診（40歳以上）：3,369人 大腸がん検診（40歳以上）：3,209人 子宮頸がん検診（20歳以上女性）：1,496人 乳がん検診（40歳以上女性）：1,069人 前立腺がん検診（50～75歳男性）：728人 口腔がん検診（50歳以上）：定期5回、イベント1回、計148人受診	平成30年度 受診者数 胃がん検診（50歳以上）：エックス線821人、内視鏡362人 肺がん検診（40歳以上）：3,067人 大腸がん検診（40歳以上）：3,001人 子宮頸がん検診（20歳以上女性）：1,324人 乳がん検診（40歳以上女性）：1,108人 前立腺がん検診（50～75歳男性）：609人 口腔がん検診（50歳以上）：定期5回、イベント1回、計142人受診 【前年度からの変更点】 胃がん検診における胃内視鏡検査の導入及び対象者50歳以上に変更、集団検診における日曜日検診の導入など。	令和元年度 受診者数 胃がん検診（50歳以上）：エックス線253人、内視鏡388人 肺がん検診（40歳以上）：3,065人 大腸がん検診（40歳以上）：3,018人 子宮頸がん検診（20歳以上女性）：1,565人 乳がん検診（40歳以上女性）：1,281人 前立腺がん検診（50～75歳男性）：630人 口腔がん検診（50歳以上）：定期5回、イベント1回、計132人受診	継続実施 ※新型コロナウイルス感染症拡大防止に伴い、個別がん検診(医療機関委託)の実施開始が例年6月から、今年度は7月からと延期した。	光市医師会、光市歯科医師会
	健康増進課 がん検診推進事業	節目年齢の市民に対して、無料で受診できるがん検診を実施し、受診促進を図り、がんの早期発見と市民の健康増進を図る	子宮がん検診（前年度に20歳になった女性市民）：9人（4.1%） 乳がん検診（前年度に40歳になった女性市民）：79人（21.2%） 大腸がん検診（前年度に40～60歳までの5歳刻みの市民対象）：149人（4.7%）	子宮がん検診（前年度に20歳になった女性市民）：17人（7.4%） 乳がん検診（前年度に40歳になった女性市民）：68人（21.0%）	子宮がん検診（前年度に20歳になった女性市民）：13人（6.8%） 乳がん検診（前年度に40歳になった女性市民）：56人（18.2%）	子宮がん検診（前年度に20歳になった女性市民）：14人（6.3%） 乳がん検診（前年度に40歳になった女性市民）：69人（22.5%）	継続実施	光市医師会 徳山医師会 下松医師会 他医療機関
	健康増進課 40歳がん検診推進事業	40歳の節目年齢の市民に対して、自己負担額を助成することで、受診促進を図り、がんの早期発見と市民の健康増進を図る	前年度40歳になった方対象 胃がん検診：36人（25.2%） 肺がん検診：45人（31.5%）	前年度40歳になった方対象 胃がん検診：23人（16.1%） 肺がん検診：46人（32.2%） 大腸がん検診：48人（33.6%）	前年度40歳になった方対象 肺がん検診：33人【5.4%】 大腸がん検診：35人【5.8%】 ※【受診率】は全住民を対象として算出。	前年度40歳になった方対象 肺がん検診：44人【7.4%】 大腸がん検診：47人【7.9%】 ※【受診率】は全住民を対象として算出。	継続実施	光市医師会
	健康増進課 健康ポイント事業、がん検診推進事業、トリプル検診お得事業	関係機関・団体・事業所等の協力を得て、市民のがん検診受診を促進し、受診率向上を目指す。もって、各種がんの早期発見・早期対応を図るとともに、健康管理意識の向上を図り、市民の健康増進を図る。	・がん検診すすめ隊登録29店 ・お得券（3つ以上のがん検診を受けた方に光市がん検診すすめ隊店舗で使えるクーポン券）申請者 549人（対象者1,668人、32.9%） ・1000円割引券（40～70歳未満の方のうち、医療機関で3つ以上のがん検診を受診された方に次年度の医療機関でのがん検診で使える利用券）申請者 247人（対象者620人、39.8%） ・1000円割引券利用者 178人（発行者221人、80.5%）	・がん検診すすめ隊登録36店 ・お得券（3つ以上のがん検診を受けた方に光市がん検診すすめ隊店舗で使えるクーポン券）申請者 471人（対象者1,617人、29.1%） ・1000円割引券（40～70歳未満の方のうち、医療機関で3つ以上のがん検診を受診された方に次年度の医療機関でのがん検診で使える利用券）申請者 231人（対象者597人、38.7%） ・1000円割引券利用者 193人（発行者247人、78.1%）	健康ポイント事業（光健康マイレージ事業）に統合。 ・がん検診すすめ隊登録35店	—	—	光市がん検診すすめ隊登録店舗 光市医師会

	【担当課】 事業名等	事業概要（目的・効果等）	概要の詳細（開催日、参加者数等）					関係機関・関係団体
			平成28年度(実績)	平成29年度(実績)	平成30年度(実績)	令和元年度(実績)	令和2年度(予定)	
健康教育・出前健康教育の実施	健康増進課 健康増進事業 健康教育・出前健康教育の実施	生活習慣病予防や健康に関する正しい知識の普及を図り、市民の健康づくりの向上に寄与する。	・健康手帳の交付（40歳以上） ・健康教育（各地区コミュニティセンター等において健康教室、出前健康講座）88回 延2,813人	・健康手帳の交付（40歳以上） ・健康教育（各地区コミュニティセンター等において健康教室、出前健康講座）85回 延2,308人	・健康手帳の交付（40歳以上） ・健康教育（各地区コミュニティセンター等において健康教室、出前健康講座）91回 延2,398人	・健康手帳の交付（40歳以上） ・健康教育（各地区コミュニティセンター等において健康教室、出前健康講座）54回 延1,357人	継続実施	
各種健康相談（健康・栄養・禁煙）の実施	健康増進課 健康増進事業 各種相談（健康・栄養・禁煙）等の実施	生活習慣病予防や健康に関する正しい知識の普及を図り、市民の健康づくりの向上に寄与する。	・健康相談（あいばーく光で年12回実施及び窓口等で随時受付）318回 延2,608人 ・食育相談（毎月19日の食育の日にあわせた定例日・予約にて年12回及び随時実施）84人（延102人） ・禁煙相談	・健康相談（あいばーく光で年12回実施及び窓口等で随時受付）307回 延2,044人 ・食育相談（毎月19日の食育の日にあわせた定例日・予約にて年12回及び随時実施）87人（延97人） ・禁煙相談	・健康相談（あいばーく光で年12回実施及び窓口等で随時受付）327回 延1,843人 ・食育相談（毎月19日の食育の日にあわせた定例日・予約にて年12回及び随時実施）57人（延62人） ・禁煙相談	・健康相談（あいばーく光で年12回実施及び窓口等で随時受付）409回 延1,422人 ・食育相談（毎月19日の食育の日にあわせた定例日・予約にて年12回及び随時実施）41人（延44人） ・禁煙相談	継続実施	
特定健康診査・特定保健指導の充実・実施(国民健康保険)	市民課 40歳以上の国民健康保険被保険者を対象に、特定健康診査を実施する。	年々増加する医療費を抑制するため、特定健診の受診率向上に努め、予防医療の推進を図る。	・未受診者全員に勧奨を実施 ・集団・日曜日健診の実施（1会場・1日） 〈受診者数：38人〉 ・特定健診の集団健診をがん検診の集団検診と同時実施（5会場・6日） 〈受診者数：74人〉 ○受診率：28.3％	・未受診者全員に勧奨を実施 ・集団・日曜日健診の実施（1会場・1日） 〈受診者数：28人〉 ・特定健診の集団健診をがん検診の集団検診と同時実施（5会場・6日） 〈受診者数：95人〉 ○受診率：27.4％	・未受診者全員に勧奨を実施 ・特定健診の集団健診をがん検診の集団検診と同時実施（5会場・6日） ※うち1会場・1日を日曜日に実施 〈受診者数：189人（うち日曜日52人）〉 ○受診率27.6％	・AⅠを活用した未受診者勧奨を実施 ・特定健診の集団健診をがん検診の集団検診と同時実施（5会場・6日） ※うち1会場・1日を日曜日に実施 〈受診者数：139人（うち日曜日28人）〉 ・特定健診自己負担額無料化（1,000円→無料） ○受診率34.4％	・AⅠを活用した未受診者勧奨を実施 ・特定健診の集団健診をがん検診の集団検診と同時実施（5会場・6日） ※うち1会場・1日を日曜日に実施 ・特定健診の受診期間を12月25日から3月31日に延長	健康増進課
高血圧症重症化予防事業の実施(国民健康保険)	市民課 高血圧症重症化予防事業 特定健診検査結果が一定の基準に該当する者を対象に、保健師が訪問等による医療機関への受診勧奨及び勧奨後の受診状況の確認を行う。	高血圧症の悪化、重症化を予防し、合併症への進行を防ぐことにより、被保険者の健康保持増進と医療費の抑制を図る。	対象者：9人 勧奨実施者：8人 受診確認：6人 ○医療機関受診率：75.0％	対象者：12人 勧奨実施者：4人 受診確認：3人 ○医療機関受診率：75.0％	対象者：52人 勧奨実施者：39人 受診確認：17人 ○医療機関受診率：43.6％	対象者：42人 勧奨実施者：18人 受診確認：8人 ○医療機関受診率：44.4％	特定健診検査結果が下記の基準に該当する者に対して実施 ①血圧（収縮期） 140mmHg以上かつ 中性脂肪 300mg以上又は空腹時血糖 126mg/dl以上（HbA1cの場合 6.5％以上） ②血圧（収縮期） 160mmHg以上	健康増進課
【再掲】生涯学習セミナー等の開催	地域づくり推進課 生涯学習推進事業	生きがいの創出や充実した人生を送ることを目的に60歳以上の高齢者や成人、子育て世代の子どもとその保護者を対象にした講座を開催する。	・ひかり高齢者生きがいセミナー7回開催 参加延べ人数297人 ・ひかりウィメンズセミナー7回開催 参加延べ人数248人	・ひかり高齢者生きがいセミナー5回 参加延べ人数215人 ・ひかりまなび応援セミナー5回 参加延べ人数123人 ・子育て支援セミナー3回 参加延べ人数106人	・ひかり高齢者生きがいセミナー5回 参加延べ人数179人 ・ひかりまなび応援セミナー5回 参加延べ人数106人 ・夏休み親子教室2回 参加延べ人数41人	・ひかり高齢者生きがいセミナー5回 参加延べ人数107人 ・光市史セミナー3回 参加延べ人数97人 ・心を調えるはじめての坐禅教室2回 参加延べ人数55人 ・サポートバンク登録者によるセミナー3回 参加延べ人数73人	開催予定 ・ひかり高齢者生きがいセミナー5回 ・光市史セミナー3回 ・サポートバンク登録者によるセミナー3回	生涯学習センター
がん検診・特定健康診査の受診率向上	市民課 市における検診（健診）の受診率向上のため、がん検診と特定健診の受診券を一体化する。	検診（健診）受診率を向上させることで、病気の早期発見・早期治療に努め、医療費の抑制に繋げる。	がん検診と特定健診受診券の一体化に向け検討	がん検診と特定健診受診券の一体化に向け検討	がん検診と特定健診受診券の一体化に向け検討	がん検診と特定健診受診券の一体化に向け検討。	がん検診と特定健診受診券の一体化をR3に行うため、システム改修を行う。	健康増進課
糖尿病性腎症重症化予防事業の実施(国民健康保険)	市民課 糖尿病性腎症重症化予防事業 糖尿病が重症化するリスクの高い医療機関未受診者に対する医療機関への受診勧奨や、糖尿病性腎症等で通院する患者に対する保健指導を行う。	糖尿病患者の人工透析への移行を防止することにより、被保険者の健康保持増進と医療費の抑制を図る。	－	・保健指導 対象者：10人（事業修了者9人） 実施内容：面談2回、電話10回 実施期間：6か月（9月～2月） 委託業者：DPPヘルスパートナズ ○参加人数における人工透析に移行した人数：0人	・保健指導 対象者：9人（事業修了者6人） 実施内容：面談2回、電話10回 実施期間：6か月（9月～2月） 委託業者：DPPヘルスパートナズ ○参加人数における人工透析に移行した人数：1人	・保健指導 対象者：9人（事業修了者8人） 実施内容：面談2回、電話10回 実施期間：6か月（9月～2月） 委託業者：DPPヘルスパートナズ ○参加人数における人工透析に移行した人数：0人	・保健指導 対象者：2人（予定） 実施内容：面談2回、電話10回 実施期間：6か月（9月～2月） 委託業者：DPPヘルスパートナズ 面談を保健師との直接面談から、タブレット端末を利用した、オンライン面談とする可能性あり。	光市医師会 医療機関
各種健康診査等の実施（30・35歳女性の生活習慣病予防健康診査、骨粗しょう症検診、医療保険未加入者を対象とした生活習慣病予防健康診査）	健康増進課 健康増進事業 30・35歳女性の生活習慣病予防健康診査、骨粗しょう症検診、医療保険未加入者を対象とした生活習慣病予防健康診査	各種健康診査及び検診を実施し、疾病の早期発見・早期治療を図る。	・30・35歳女性の生活習慣病予防健康診査 受診者38人 受診率9.3％ ・骨粗しょう症検診（40歳～70歳の間の5歳刻みの年齢の女性対象） 受診者数122人 受診率6.2％ ・医療保険未加入者を対象とした生活習慣病予防健康診査（生活保護受給者対象） 受診者数0人	・30・35歳女性の生活習慣病予防健康診査 受診者56人 受診率12.5％ ・骨粗しょう症検診（40歳～70歳の間の5歳刻みの年齢の女性対象） 受診者数102人 受診率3.9％ ・医療保険未加入者を対象とした生活習慣病予防健康診査（生活保護受給者対象） 受診者数2人	・30・35歳女性の生活習慣病予防健康診査は廃止。 ・骨粗しょう症検診（40歳～70歳の間の5歳刻みの年齢の女性対象） 受診者数87人 受診率3.3％ ・医療保険未加入者を対象とした生活習慣病予防健康診査（生活保護受給者対象） 受診者数2人	・骨粗しょう症検診（40歳～70歳の間の5歳刻みの年齢の女性対象） 受診者数79人 受診率3.1％ ・医療保険未加入者を対象とした生活習慣病予防健康診査（生活保護受給者対象） 受診者数2人	継続実施	光市医師会

	【担当課】 事業名等	事業概要（目的・効果等）	概要の詳細（開催日、参加者数等）					関係機関・関係団体
			平成28年度(実績)	平成29年度(実績)	平成30年度(実績)	令和元年度(実績)	令和2年度(予定)	
健康増進事業 「健康プラスアップ作戦事業」の推進	健康増進課 市民を対象とした光市健康づくり推進計画に基づく「健康プラスアップ作戦」に基づく事業の推進	これまでの生活に少しプラスして取組むポイント（まもる・うごく・たべる・なごむ）を紹介したリーフレットを市民に配布し、日常生活の中で目に触れる機会をつくることで健康づくりへの意識づけを行う。	☆新規事業 「健康プラスアップ作戦リーフレット」作成・市広報12/10号折込により全戸配布、各コミュニティセンター設置・市ホームページ掲載等	昨年度作成リーフレットを活用した啓発（市広報「すこやか通信“あなたの健康プラスアップ作戦”」や健康教育等）	平成28年度作成リーフレットを活用した啓発	平成28年度作成リーフレットを活用した啓発	継続実施	光市健康づくり推進計画市民協議会
健康増進事業 「スマイルチャレンジ事業（まもる）」の推進	健康増進課 市民を対象とした光市健康づくり推進計画に基づく「スマイルチャレンジ事業（まもる）」の推進 健康ポイント事業	健診（検診）の受診・健康に関する教室やイベントの参加・生活習慣の改善に向けた取組みによってポイントを取得し特典を得る事業により、健康づくりに取り組む動機づけを行う。	☆新規事業 光健康マイレージ事業：県が実施する「やまぐち健康マイレージ事業」と協働し、検診の受診を必須項目として、合計35ポイントで特典カードを発行。 登録協力店舗：市内12店舗（県内174店舗） 特典カード発行：483件（県内2,978件）	平成28年度に引き続き実施 登録協力店舗：市内16店舗（県内174店舗） 特典カード発行：402件（県内3,468件）	継続実施 登録協力店舗：市内22店舗（県内203店舗） 特典カード発行：223件	継続実施 登録協力店舗：市内23店舗（県内217店舗） 特典カード発行：104件	継続実施	

基本目標Ⅰ ライフステージに応じた健康づくりの推進

個別目標3 高齢期の健康づくりの推進

	【担当課】 事業名等	事業概要（目的・効果等）	概要の詳細（開催日、参加者数等）					関係機関・関係団体
			平成28年度(実績)	平成29年度(実績)	平成30年度(実績)	令和元年度(実績)	令和2年度(予定)	
高齢者の健康づくり・生きがいづくりの推進	高齢者支援課 介護予防普及啓発事業 出前講座を開催する。	疾病予防や介護予防についての普及啓発を図る。	出前講座：25回開催 延べ585名参加	出前講座：34回開催 延べ830名参加	出前講座：32回開催 延べ763名参加	出前講座：24回開催 延べ590名参加	継続実施	—
	地域づくり推進課 生涯学習推進事業 生涯学習サポートバンクの充実	生涯学習サポートバンクへの登録、活用により、健康に関する教室や指導者の集約を図り、情報を発信し、生きがいづくりを図る。	生涯学習サポートバンク登録者数（H28年度末） 団体:84 個人:61 うち「食」に関するもの 団体2 個人0	生涯学習サポートバンク登録者数（H29年度末） 団体:84 個人:55 うち「健康」に関するもの 団体7 個人5	生涯学習サポートバンク登録者数（H30年度末） 団体:73 個人:60 うち「健康」に関するもの 団体2 個人5	生涯学習サポートバンク登録者数（R元年度末） 団体:62 個人:57 うち「健康」に関するもの 団体2 個人4	登録者の集約及び活用	光市生涯学習センター 関係各課
認知症予防事業(講演会や講座等)の実施	高齢者支援課 認知症予防介護予防普及啓発事業 講演会を開催する。 50歳以上の市民を対象とした脳力アップセミナーを開催する。	認知症予防についての普及啓発を図る。	認知症予防講演会：1回開催・230名参加 脳力アップセミナー：4回開催・26名参加（65歳以上）	認知症予防講演会：1回開催・231名参加 脳力アップセミナー：4回開催・29名参加（65歳以上）	認知症予防講演会：1回開催・210名参加 脳力アップセミナー：4回開催・23名参加（65歳以上）	認知症予防講演会：1回開催・321名参加 脳力アップセミナーについては、参加者の固定化傾向等に伴い事業廃止	継続実施	光市認知症を支える会・光市地域活動栄養士会・山口県スポーツ交流村・光市社会福祉協議会・健康増進課
	健康増進課 介護予防事業 認知症予防教室の開催	認知症の正しい知識の普及啓発を図り、生活習慣改善を促し、認知症を予防する。（概ね50歳以上の市民対象）	脳力アップセミナー 1コース4回 参加者 延96人	脳力アップセミナー 1コース4回 参加者 延103人	脳力アップセミナー 1コース4回 参加者 延81人	参加者の固定化傾向等に伴い事業廃止 今後は、出前講座等を活用し普及啓発を図る	—	高齢者支援課
介護予防事業の充実	高齢者支援課 通所型介護予防事業（運動器機能向上等事業） 特定高齢者に対し、通所により短期集中的に、運動器の機能向上、栄養改善、口腔機能の向上等の介護予防プログラムを提供する。	運動習慣や生活機能の維持・向上により、要介護状態への進行防止を図り、在宅での自立生活継続に繋げる。	市内6か所（事業所）で開催 全体で23名の参加	総合事業における新たなサービス（通所型サービスC）として再編	—	—	—	介護サービス事業所
	高齢者支援課 介護予防普及啓発事業 転倒骨折予防教室を開催する。	転倒骨折予防についての普及啓発を図る。	転倒骨折予防教室：238回開催 延べ3,484名参加	転倒骨折予防教室：240回開催 延べ3,503名参加	転倒骨折予防教室：237回開催 延べ3,221名参加	転倒骨折予防教室：218回開催 延べ2,858名参加	市内の在宅介護支援センター4か所への委託により昨年度と同様に実施 全体で約240回程度開催予定	在宅介護支援センター

	【担当課】 事業名等	事業概要（目的・効果等）	概要の詳細（開催日、参加者数等）					関係機関・関係団体
			平成28年度（実績）	平成29年度（実績）	平成30年度（実績）	令和元年度（実績）	令和2年度（予定）	
介護予防事業の充実	高齢者支援課 介護予防普及啓発事業 口腔機能向上講演会を開催する。	口腔機能向上についての普及啓発を図る。	口腔機能向上講演会：1回開催 ・68名参加	口腔機能向上講演会：1回開催 ・54名参加	参加者の減少、固定化傾向に伴い事業廃止 今後は、出前講座等を活用し、普及啓発を図る	—	—	—
地域コミュニティ活動（自治会やいきいきサロン等）への参加促進	地域づくり推進課 コミュニティ協議会支援事業	地域活動の見直しや新たな活動計画（コミュニティプラン）を策定し、より地域住民が参加しやすい活動の場をつくるため支援する。	コミュニティプラン策定6地区 （塩田・伊保木・周防・東荷・大和・三島）	コミュニティプラン策定6地区 （塩田・伊保木・周防・東荷・大和・三島）	コミュニティプラン策定7地区 （塩田・伊保木・周防・東荷・大和・三島・島田）	コミュニティプラン策定7地区 （塩田・伊保木・周防・東荷・大和・三島・島田）	継続支援	
	高齢者支援課 地域介護予防活動支援事業 ふれあい・いきいきサロン等に健康チェックや相談、いきいき百歳体操の補助等を行う看護師を派遣し、介護予防活動への支援を行う。	サロン等に対して活動支援を行うことで、住民主体による運営と参加を促進するとともに、参加者の介護予防を図る。	派遣先サロン等：35か所 看護師派遣回数：212回	派遣先サロン等：37か所 看護師派遣回数：217回	派遣先サロン等：75か所 看護師派遣回数：428回	派遣先サロン等：61か所 看護師派遣回数：424回	継続実施	光市社会福祉協議会
	高齢者支援課 地域介護予防活動支援事業 概ね65歳以上の高齢者を中心とした5人以上の団体に対し、リハビリ専門職や看護師等を派遣し、いきいき百歳体操の自主的实施に向けた支援を行う。	団体に対して活動支援を行うことで、住民主体による運営と参加を促進するとともに、参加者の介護予防を図る。	育成支援（年5回・技術支援及び体力測定） 支援団体：2団体 参加実人数：32名	育成支援（年5回・技術支援及び体力測定） 支援団体：6団体 参加実人数：113名 継続支援（年1回・体力測定） 支援団体：2団体 参加実人数：24名	育成支援（年5回・技術支援及び体力測定） 支援団体：10団体 参加実人数：168名 継続支援（年1回・体力測定） 支援団体：7団体 参加実人数：105名	育成支援（年5回・技術支援及び体力測定） 支援団体：9団体 継続支援（年1回・体力測定） 支援団体：17団体	継続実施	大和総合病院・光市社会福祉協議会・在宅介護支援センター
	高齢者支援課 地域介護予防活動支援事業 いきいき百歳体操や地域ケア個別会議にリハビリ専門職を派遣し、高齢者の自立支援に向けた助言等を行う。	リハビリ専門職が地域住民や介護支援専門員及び介護事業者に対して高齢者の自立支援に向けた助言等を行うことで、介護予防の取組みを総合的に支援する。	—	いきいき百歳体操派遣団体数：6団体 地域ケア会議参加回数：9回（17事例）	いきいき百歳体操派遣団体数：10団体 地域ケア会議参加回数：12回（23事例）	いきいき百歳体操派遣団体数：9団体 地域ケア会議参加回数：11回（23事例）	継続実施	大和総合病院・医療法人愛命会
【再掲】 生涯学習セミナー等の開催	地域づくり推進課 生涯学習推進事業	生きがいの創出や充実した人生を送ることを目的に60歳以上の高齢者や成人、子育て世代の子どもとその保護者を対象にした講座を開催する。	・ひかり高齢者生きがいセミナー7回開催 参加延べ人数297人 ・ひかりウィメンズセミナー7回開催 参加延べ人数248人	・ひかり高齢者生きがいセミナー5回 参加延べ人数215人 ・ひかりまなび応援セミナー5回 参加延べ人数123人 ・子育て支援セミナー3回 参加延べ人数106人	・ひかり高齢者生きがいセミナー5回 参加延べ人数179人 ・ひかりまなび応援セミナー5回 参加延べ人数106人 ・夏休み親子教室2回 参加延べ人数41人	・ひかり高齢者生きがいセミナー5回 参加延べ人数107人 ・光市史セミナー3回 参加延べ人数97人 ・心を調えるはじめての坐禅教室2回 参加延べ人数55人 ・サポートバンク登録者によるセミナー3回 参加延べ人数73人	開催予定 ・ひかり高齢者生きがいセミナー5回 ・光市史セミナー3回 ・サポートバンク登録者によるセミナー3回	生涯学習センター
介護支援ボランティアポイント事業	高齢者支援課 地域介護予防活動支援事業 ふれ愛サポーターが行うボランティア活動に対してふれ愛ポイントを付与し、ポイント数に応じて交付金を支払う。	介護支援ボランティア活動を通じて、元気な高齢者の増加や、高齢者の生きがい創出の機会の提供により介護予防を図る。	施設系（施設利用者向け） 登録者数：144名 活動実人数：68名	施設系（施設利用者向け） 登録者数：202名 活動実人数：97名 在宅系（在宅高齢者向け） 登録グループ数：2グループ サポーター数：28名	施設系（施設利用者向け） 登録者数：206名 活動実人数：96名 在宅系（在宅高齢者向け） 登録グループ数：2グループ サポーター数：31名	施設系（施設利用者向け） 登録者数：203名 活動実人数：115名 在宅系（在宅高齢者向け） 登録グループ数：2グループ サポーター数：30名	継続実施	光市社会福祉協議会

基本目標Ⅱ 健康に暮らすために必要な機能の維持と向上

個別目標1 身体活動と運動の促進

	【担当課】 事業名等	事業概要（目的・効果等）	概要の詳細（開催日、参加者数等）					関係機関・関係団体
			平成28年度（実績）	平成29年度（実績）	平成30年度（実績）	令和元年度（実績）	令和2年度（予定）	
ウォーキングの推進（光のあるくロードウォーキンググラリーの実施、ひかり環境・健康ウォーキングマップの普及啓発等）	健康増進課 健康増進事業 「光のあるくロードウォーキンググラリー」 「ひかり環境・健康ウォーキングマップ普及啓発」	安全で、楽しく無理なく続けられる運動を紹介することで、生涯スポーツの推進を図る。楽しみながらウォーキングを実践することで、運動習慣の定着を図る。 ＊光のあるくロードマップ：地図上に歩数を記録し、目標を立てて全国を旅するもの	・光のあるくロードウォーキンググラリー 累計登録者数 679名（H29.3.31時点） ・ひかり環境・健康ウォーキングマップ普及啓発	・光のあるくロードウォーキンググラリー 累計登録者数 715名（H30.3.31時点） ・ひかり環境・健康ウォーキングマップ普及啓発	・光のあるくロードウォーキンググラリー 累計登録者数 714名（H31.3.31時点） ※新規13人 ※地図上での日本1周踏破者累計115名 ・ひかり環境・健康ウォーキングマップ普及啓発	・光のあるくロードウォーキンググラリー 累計登録者数 799名（R2.3.31時点） ※新規85人 ※地図上での日本1周踏破者累計125名 ・ひかり環境・健康ウォーキングマップ普及啓発	継続実施	体育課 マップ：環境政策課、スポーツ推進委員協議会、ひかりクラブ
各種スポーツイベント・スポーツ教室の開催	体育課 体育活動推進事業 スポーツ関係団体との連携により、市民のスポーツ活動に対する環境・体制づくりを推進する。	各種スポーツ行事や大会等を開催することで、スポーツを「する」「みる」「ささえる」など様々な関わりかたを通じて、生涯スポーツの推進や市民の交流と地域の活性化を図る。また、スポーツ活動に関わることで、ストレスの軽減や解消を図り、心身両面にわたる健康づくりを推進する。	・市民体育大会 1,438人 ・光市小学生スポーツ交流大会 1,165人 ・光市駅伝競走大会 中止 ・サンセットビーチランHikari 109人 ・梅まつりコバルトウォーク 485人 ・藤公の里ふれあいウォーク 59人 ・出前講座 161人 ・各競技団体による大会 36,096人 ・スポーツ振興事業 8,770人	・市民体育大会 1,547人 ・光市小学生スポーツ交流大会 1,485人 ・光市駅伝競走大会 912人 ・サンセットビーチランHikari 100人 ・梅まつりコバルトウォーク 407人 ・藤公の里ふれあいウォーク 102人 ・出前講座 373人 ・各競技団体による大会 36,491人 ・スポーツ振興事業 9,564人	・市民体育大会 1,632人 ・光市小学生スポーツ交流大会 1,574人 ・光市駅伝競走大会 930人 ・ビーチランHikari 154人 ・梅まつりコバルトウォーク 438人 ・藤公の里ふれあいウォーク 64人 ・出前講座 275人 ・各競技団体による大会 35,523人 ・スポーツ振興事業 9,332人	・市民体育大会 1,496人 ・光市小学生スポーツ交流大会 682人 ・光市駅伝競走大会 中止 ・ビーチランHikari 180人 ・梅まつりコバルトウォーク 432人 ・出前講座 375人 ・各競技団体による大会 33,288人 ・スポーツ振興事業 8,047人	・市民体育大会 ・光市小学生スポーツ交流大会 ・光市駅伝競走大会 ・（公財）光市スポーツ振興会 ・光市スポーツ少年団 ・NPO法人ひかりクラブ	・光市スポーツ推進委員協議会 ・光市体育協会 ・（公財）光市スポーツ振興会 ・光市スポーツ少年団 ・NPO法人ひかりクラブ
冠山総合公園を中心とした健康づくりイベントの実施	都市政策課 冠山総合公園オートキャンプ場においてキャンプの体験会や工作教室の開催	仲間づくりや家族交流の場として冠山総合公園オートキャンプ場の利用促進を図る。	工作教室 5回 85名 絵手紙教室 12回 91名 ツリークライミング 8回 67名	工作教室 5回 92人 絵手紙教室 10回 87人 ツリークライミング 4回 43人	工作教室 5回 60人 絵手紙教室 12回 73人 ツリークライミング 5回 74人	工作教室 6回 104人 絵手紙教室 7回 44人 ツリークライミング 3回 19人	工作教室 8回 絵手紙教室 12回 ツリークライミング 8回	㈱ビークルーエッセ 冠山総合公園イベント実行委員
	都市政策課 冠山総合公園において園芸教室を開催	趣味の体験講座を開催	園芸教室 4回 43名	園芸教室 4回 27人	園芸教室 6回 45人	園芸教室 5回 58人	園芸教室 3回	㈱ビークルーエッセ 冠山総合公園イベント実行委員
	都市政策課 冠山総合公園においてヨガ教室やウォーキングの体験教室を開催	誰でも参加できる軽度な運動を行い、健康づくりと冠山総合公園のイメージアップを図る。	かるかる教室 4回 47名 ヨガ体験教室 5回 163名	ヨガ体験教室 4回 134人	ヨガ体験教室 4回 126人	ヨガ教室 5回 196人	ヨガ教室 4回	㈱ビークルーエッセ 冠山総合公園イベント実行委員
	都市政策課 砲台山登山道整備 冠山総合公園内の砲台山に登山道の整備を行う。	冠山総合公園の自然環境を活かした遊歩道（ウォーキングコース）の環境整備を行う。	砲台山クリーンハイキング 1回 14名	砲台山クリーンハイキング 1回 42人	砲台山クリーンハイキング 1回 31人	砲台山クリーンハイキング 1回 43人	砲台山クリーンハイキング	㈱ビークルーエッセ 冠山総合公園イベント実行委員
ニュースポーツの普及・啓発	体育課 体育活動推進事業 スポーツ関係団体との連携により、市民のスポーツ活動に対する環境・体制づくりを推進する。	誰もが気軽に楽しめる各種ニュースポーツの積極的な普及のため、出前講座やイベント等において体験や競技を行うことにより、楽しめるスポーツの周知や生涯スポーツの推進を図る。	・出前講座 161人 ・市民体育大会 1,438人 ・光市小学生スポーツ交流大会 1,165人	・出前講座 373人 ・市民体育大会 1,547人 ・光市小学生スポーツ交流大会 1,485人	・出前講座 275人 ・市民体育大会 1,632人 ・光市小学生スポーツ交流大会 1,574人	・出前講座 375人 ・市民体育大会 1,496人 ・光市小学生スポーツ交流大会 682人	・出前講座 ・市民体育大会 ・光市小学生スポーツ交流大会	・光市スポーツ推進委員協議会 ・光市体育協会 ・（公財）光市スポーツ振興会 ・光市スポーツ少年団 ・NPO法人ひかりクラブ

	【担当課】 事業名等	事業概要（目的・効果等）	概要の詳細（開催日、参加者数等）					関係機関・関係団体
			平成28年度（実績）	平成29年度（実績）	平成30年度（実績）	令和元年度（実績）	令和2年度（予定）	
コミュニティセンター事業 （健康ウォーキング、チャレンジ完歩等）の実施	地域づくり推進課 コミュニティ協議会支援事業	各地域において、健康ウォーキングやウォークラリー等を開催し、誰もが楽しめるウォーキングの普及啓発を図る。	・健康ウォーキング ・チャレンジ完歩 ・ウォークラリー	・健康ウォーキング ・チャレンジ完歩 ・ウォークラリー	・健康ウォーキング ・ウォークラリー	・健康ウォーキング ・ウォークラリー	健康ウォーキング（大和）については、今年度中止	光市体育協会等
運動施設や環境の整備	地域づくり推進課 地域づくり支援センター管理事業	気軽にスポーツを楽しめるよう、施設の維持・管理に努める。	・施設の適正な維持管理 ・保守点検 ・備品の更新	・施設の適正な維持管理 ・保守点検 ・備品の更新	・施設の適正な維持管理 ・保守点検 ・備品の更新	・施設の適正な維持管理 ・保守点検 ・備品の更新	継続実施	体育課
健康づくり拠点としての公園の維持管理の実施	都市政策課 公園緑地維持管理事業	市が管理する都市公園等について、除草、剪定、伐採、消毒など適切な維持管理を行う。	公園管理（都市公園、その他公園） 62箇所	公園管理（都市公園、その他公園） 62箇所	公園管理（都市公園、その他公園） 62箇所	公園管理（都市公園、その他公園） 62箇所	公園管理（都市公園、その他公園）	都市政策課
【再掲】 子どもの体力・スポーツ活動の推進	体育課 体育活動推進事業 スポーツ関係団体との連携により、市民のスポーツ活動に対する環境・体制づくりを推進する。	各種スポーツ行事や大会等を開催することで、スポーツを「する」「みる」「ささえる」など様々な関わりかたを通じて、生涯スポーツの推進や市民の交流と地域の活性化を図る。 また、スポーツ活動に関わることで、ストレスの軽減や解消を図り、心身両面にわたる健康づくりを推進する。	・市民体育大会 1,438人 ・光市小学生スポーツ交流大会 1,165人 ・光市駅伝競走大会 中止 ・サンセットビーチランHikari 109人 ・梅まつりコバルトウォーク 485人 ・藤公の里ふれあいウォーク 59人 ・出前講座 161人 ・各競技団体による大会 36,096人 ・スポーツ振興事業 8,770人	・市民体育大会 1,547人 ・光市小学生スポーツ交流大会 1,485人 ・光市駅伝競走大会 912人 ・サンセットビーチランHikari 100人 ・梅まつりコバルトウォーク 407人 ・藤公の里ふれあいウォーク 102人 ・出前講座 373人 ・各競技団体による大会 36,491人 ・スポーツ振興事業 9,564人	・市民体育大会 1,632人 ・光市小学生スポーツ交流大会 1,574人 ・光市駅伝競走大会 930人 ・ビーチランHikari 154人 ・梅まつりコバルトウォーク 438人 ・藤公の里ふれあいウォーク 64人 ・出前講座 275人 ・各競技団体による大会 35,523人 ・スポーツ振興事業 9,332人	・市民体育大会 1,496人 ・光市小学生スポーツ交流大会 682人 ・光市駅伝競走大会 中止 ・ビーチランHikari 180人 ・梅まつりコバルトウォーク 432人 ・出前講座 375人 ・各競技団体による大会 33,288人 ・スポーツ振興事業 8,047人	・市民体育大会 ・光市小学生スポーツ交流大会 ・光市駅伝競走大会 ・ビーチランHikari 中止 ・梅まつりコバルトウォーク ・出前講座 ・各競技団体による大会 ・スポーツ振興事業	・光市スポーツ推進委員協議会 ・光市体育協会 ・（公財）光市スポーツ振興会 ・光市スポーツ少年団 ・NPO法人ひかりクラブ
	子ども家庭課 パパの子育て応援事業 パパ出番ですよ！事業 ・親子体操 ・親子クッキング ・親子工作	父と子、家族のふれあいの機会を増やし、子育ての楽しさを実感してもらうことを目的とする。	・親子体操講座、親子クッキング、親子工作を計4回実施。	・親子体操講座、親子クッキング、親子工作、親子写真講座の計4回実施。	・親子体操講座、親子クッキング、親子工作、親子写真講座の計4回実施。	・親子工作教室、親子鉄棒教室、親子料理教室の計3回実施。	・親子体操教室、親子粘土遊び教室の計2回実施。 （コロナの影響で料理教室を中止し、3回→2回の予定）	子育て支援センター
	子ども家庭課 子育て支援センター管理運営事業 親子運動遊び（なかよし広場）	楽しい遊びを通して、運動機能の発達を促す。	・運動遊びを1回実施。13組27人参加。	・運動遊びを1回実施。12組31人参加。	・運動遊びを1回実施。16組45人参加。	・運動遊びを1回実施、13組27人参加	・新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止	子育て支援センター
	子ども家庭課 保育・幼児教育の内容充実及び促進（子どもの体力向上及び運動機能の発達の促進） ①保育及び幼児教育の中で体力向上及び運動機能の発達促進支援 ②運動会実施	子どもの体力向上及び運動機能の発達を促す。	・市内各園で取り組み実施	・市内各園で取り組み実施	・市内各園で取り組み実施	・市内各園で取り組み実施	・市内各園で取り組み実施	市内保育所・幼稚園
【再掲】 介護予防事業（いきいき百歳普及事業、運動器機能向上等事業、転倒骨折予防教室等）の充実	高齢者支援課 通所型介護予防事業（運動器機能向上等事業） 特定高齢者に対し、通所により短期集中的に、運動器の機能向上、栄養改善、口腔機能の向上等の介護予防プログラムを提供する。	運動習慣や生活機能の維持・向上により、要介護状態への進行防止を図り、在宅での自立生活継続に繋げる。	市内6か所（事業所）で開催全体で23名の参加	総合事業における新たなサービス（通所型サービスC）として再編	—	—	—	介護サービス事業所
	高齢者支援課 介護予防普及啓発事業 転倒骨折予防教室を開催する。	転倒骨折予防についての普及啓発を図る。	転倒骨折予防教室：238回開催 延べ3,484名参加	転倒骨折予防教室：240回開催 延べ3,503名参加	転倒骨折予防教室：237回開催 延べ3,221名参加	転倒骨折予防教室：218回開催 延べ2,858名参加	市内の在宅介護支援センター4か所への委託により昨年度と同様に実施 全体で約240回程度開催予定	在宅介護支援センター
	高齢者支援課 介護予防普及啓発事業 いきいき百歳体操普及事業を推進する。	住民が主体となって行うことのできる百歳体操を普及する。				百歳体操 延べ435名参加	継続実施	

	【担当課】 事業名等	事業概要（目的・効果等）	概要の詳細（開催日、参加者数等）					関係機関・関係団体
			平成28年度(実績)	平成29年度(実績)	平成30年度(実績)	令和元年度(実績)	令和2年度(予定)	
【再掲】 一校一取組み(各校における課題を解決するための取組み)の一層の充実	学校教育課 児童生徒の体力向上をめざした授業以外の活動における一校一取組	児童生徒の体力向上の取組を充実するとともに、授業との関連強化や地域と協働した活動への広がりを図る	・児童生徒の体力分析を基に、各校が設定した課題の解決に向けた一校一取組の充実と地域との連携 小11校・中5校	・児童生徒の体力分析を基に、各校が設定した課題の解決に向けた一校一取組の充実と家庭・地域との連携 ・柔軟性の向上に向けた取組の継続 ・意欲を高める環境整備、情報発信などの実施 小11校・中5校	・各校で体力向上プログラムを作成し、年2回の調査の実施 ・柔軟性向上等の課題に取組の継続 ・各校における課題解決のための、家庭・地域との連携、情報発信 小11校・中5校	・児童生徒の体力分析を基に、各校が設定した課題の解決に向けた一校一取組の充実と地域との連携を図る。 ・各校で体力向上プログラムを作成し、年2回の調査を行い、柔軟性向上等の課題に取り組む。 ・各校における課題解決のために、意欲を高める環境整備、家庭・地域との連携、情報発信、などの取組を継続的に実施するよう努める。 小11校・中5校	・児童生徒の体力分析を基に、各校が設定した課題の解決に向けた一校一取組の充実と地域との連携を図る。 ・各校で体力向上プログラムを作成し、年2回の調査を行い、柔軟性向上等の課題に取り組む。 ・各校における課題解決のために、意欲を高める環境整備、家庭・地域との連携、情報発信、などの取組を継続的に実施するよう努める。 小11校・中5校	
【再掲】 子育て支援センター管理運営事業(なかよし広場、パパ出番ですよ！親子体操)の実施	子ども家庭課 子育て支援センター管理運営事業 ①子育て支援員による相談 ②なかよし広場 ③保育出前講座	子育て支援の拠点として、育児不安等についての相談や指導、子育て家庭の交流支援を行う。	・相談286回 ・なかよし広場29回実施 ・保育出前講座6回・356人参加	・相談226回 ・なかよし広場25回実施 ・保育出前講座4回・185人参加	・相談188件 ・なかよし広場25回実施 ・保育出前講座4回・139人参加	・相談256件 ・なかよし広場12回実施	・相談随時 ・なかよし広場実施 (コロナウイルス感染拡大防止のため、内容や参加者数を変更する。)	子育て支援センター
健康増進事業 「スマイルチャレンジ事業(まもる)」の推進	健康増進課 市民を対象とした光市健康づくり推進計画に基づく「スマイルチャレンジ事業(まもる)」の推進 セルフチェック応援事業	自身の健康状態を知り、健康意識を高めるとともに、生活習慣改善に向けた目標設定や実践により健康管理の習慣を身につけ、生活習慣等を改善するプロセスにより、生活習慣病予防の支援を行う。	☆新規事業 市民が一定期間、日々測定した体重等のデータを取得するとともに、市民の健康づくりを応援する事業の実施方法等の検討を行い、今後、市民全体へ広く普及させていくための制度設計を行った。	健康の自己管理ができる市民の増加を目指し、市民等100名の協力を得て「100日間 健康貯金にチャレンジ」と題し、100日間、毎日、歩数等を測定し、記録帳に記録する取組みを通して、継続を支援する本市オリジナル記録帳づくりに向け意見聴取を行った。	健康管理を自ら習慣化できる市民の増加を目指し、そのきっかけとなる継続を支援する本市オリジナル記録帳づくりに向け、職場de体力アップ応援事業参加者(104名)に3か月間、前年度の意見を反映した記録帳を使用してのアンケート等を通じて意見集約を行った。	健康管理を自ら習慣化できる市民の増加を目指し、そのきっかけとなる継続を支援する本市オリジナル記録帳(初回配付用：3か月分、継続用：5か月分記録)を作成。職場de体力アップ応援事業や光のあるくロード参加者、市民希望者へ配付。	継続実施	平成28・29年度： NP0法人 山口ヘルスプロモーションネットワーク
健康増進事業「スマイルチャレンジ事業(うごく)」の推進	健康増進課 市民を対象とした光市健康づくり推進計画に基づく「スマイルチャレンジ事業(うごく)」の推進 ・仲間de体力アップ応援事業(光のあるくロードウォーキングラリー・チーム編) ・職場de体力アップ応援事業	「光のあるくロードウォーキングラリー」のチーム編として、仲間と取り組むことで運動習慣づくりの動機づけ及び運動効果の向上を図る。また、既存の光のあるくロードウォーキングラリー(個人で登録)の新規参加者増を図る。	☆新規事業『仲間de体力アップ応援事業(光のあるくロードウォーキングラリー・チーム編)』 ①オープニングイベント 「ウォーキング講習会」9月10日(土)光市総合体育館 71名参加 ②18歳以上の市民または市内に通勤・通学の2名以上のグループで登録後、3か月間毎日ウォーキングを各自実践し、報告書提出。3部門(合計歩数・平均歩数・平均体重減少)で表彰。 参加者数：22チーム88名	『仲間de体力アップ応援事業(光のあるくロードウォーキングラリー・チーム編)』 18歳以上の市民または市内に通勤・通学の2名以上のグループで登録後、3か月間毎日ウォーキングを各自実践し、報告書提出。3部門(合計歩数・平均歩数・チーム人数)で表彰。 参加者数：27チーム96名	☆移行事業『職場de体力アップ応援事業』 18歳以上の市内の事業所に勤務の2名以上のグループで登録後、3か月間毎日ウォーキングを各自実践し、報告書提出。平均歩数上位チームを表彰。 参加者数：12事業所 26チーム104名	☆移行事業『職場de体力アップ応援事業』 18歳以上の市内の事業所に勤務の2名以上のグループで登録後、3か月間毎日ウォーキングを各自実践し、報告書提出。平均歩数上位チームを表彰。 参加者数：20事業所 39チーム178名	継続実施	H28.29年度：体育課 H30年度：光商工会議所、光地区労働福祉協議会

基本目標Ⅱ 健康に暮らすために必要な機能の維持と向上

個別目標2 こころの健康づくりの推進

	【担当課】 事業名等	事業概要（目的・効果等）	概要の詳細（開催日、参加者数等）					関係機関・関係団体
			平成28年度（実績）	平成29年度（実績）	平成30年度（実績）	令和元年度（実績）	令和2年度（予定）	
こころの健康について情報発信 （こころの体温計、心の健康カード）	健康増進課 こころの健康チェック事業 （こころの体温計）	気軽にいつでもどこでも自分のこころの健康状態をチェックできるシステム「こころの体温計」を活用して、こころの健康の保持増進を図るとともに、適切な相談窓口へつながる支援を行う。	こころの体温計 総アクセス数 22,116件（内市民15,320件）	こころの体温計 総アクセス数 16,160件（内市民10,361件）	こころの体温計 総アクセス数 14,251件	こころの体温計 総アクセス数 13,767件	継続実施	
産後うつ予防事業の実施	健康増進課 母子保健事業（産後ケア）及び健康増進事業（自殺対策） 産後うつ質問票を用いた新生児・乳児訪問 ＊ハイリスク妊産婦への支援	女性のライフサイクルの中で最も精神障害の発生率の高い時期である産後に、産後うつのスクリーニングを実施することで、母親への多面的な精神支援を行い、育児をサポートする。	・産後うつ質問票を用いた相談341名 （ハイスコア 9.1％）	・産後うつ質問票を用いた相談295名 （ハイスコア 8.1％）	・産後うつ質問票を用いた相談304名 （ハイスコア 4.3％）	・産後うつ質問票を用いた相談292名 （ハイスコア 4.8％）	・産後うつ質問票を用いた相談270名 （ハイスコア 4.5％）	子ども家庭課
おっぱい育児の推進	健康増進課 おっぱい冊子の配布	母子の健康の維持増進を図るとともに、安心して子どもを産み健やかに育てる体制づくりを目指す。	・おっぱい冊子の配布（妊娠期、幼児期、小学5年、中学2年）	・おっぱい冊子の配布（妊娠期、幼児期、小学5年、中学2年）	・おっぱい冊子の配布（妊娠期、幼児期、小学5年、中学2年）	・おっぱい冊子の配布（妊娠期、幼児期、小学5年、中学2年）	・おっぱい冊子の配布（妊娠期、幼児期、小学5年、中学2年）	子ども家庭課
心の健康相談・癒しのカウンセリングの実施	健康増進課 健康増進事業 心の健康相談（癒しのカウンセリング）、ゲートキーパー研修の開催等	心の健康づくりに関する正しい知識を得て、こころの健康の保持増進を図る。また、ストレスや生活上の悩みをもつ市民に対し相談できる窓口、睡眠相談対応のかかりつけ医情報等、うつ予防に関する知識普及を図り、健康づくり、うつ症状の早期発見早期対応を図る。	・心の健康相談 癒しのカウンセリング（臨床心理士相談）年18回 延18人、 保健師相談随時受付 ・ゲートキーパー研修（教職員対象）受講者20人 ・普及啓発 睡眠キャンペーンリーフレット作成・公共機関や医療機関に設置、心の健康カード配布等	・心の健康相談 癒しのカウンセリング（臨床心理士相談）年9回 延9人、 保健師相談随時受付 ・ゲートキーパー研修（教職員対象）受講者42人 ・普及啓発 困りごと相談窓口リーフレット作成・公共機関や医療機関に設置、心の健康カード配布等	・心の健康相談 癒しのカウンセリング（臨床心理士相談）年8回 延10人、 保健師相談随時受付 ・ゲートキーパー研修 受講者1団体6人 ・普及啓発 困りごと相談窓口リーフレット作成・公共機関や医療機関に設置、心の健康カード配布等	・心の健康相談 癒しのカウンセリング（臨床心理士相談）年5回 延6人、 保健師相談随時受付 ・普及啓発 困りごと相談窓口リーフレット作成・公共機関や医療機関に設置、心の健康カード配布等	こころの健康相談、心の健康カードの配布…継続実施 困りごと相談窓口リーフレットは、令和2年3月に策定した光市自殺対策計画の周知と併せてリーフレットを作成し、全戸配布予定	学校教育課 光市医師会 商工会議所 その他 関係機関・関係団体
【再掲】 子育て支援センター管理運営事業（子育て支援員による相談の実施	子ども家庭課 子育て支援センター管理運営事業 ①子育て支援員による相談 ②なかよし広場 ③保育出前講座	子育て支援の拠点として、育児不安等についての相談や指導、子育て家庭の交流支援を行う。	・相談286回 ・なかよし広場29回実施 ・保育出前講座6回・356人参加	・相談226回 ・なかよし広場25回実施 ・保育出前講座4回・185人参加	・相談188件 ・なかよし広場25回実施 ・保育出前講座4回・139人参加	・相談256件 ・なかよし広場12回実施	・相談随時 ・なかよし広場実施 （コロナウイルス感染拡大防止のため、内容や参加者数を変更する。）	子育て支援センター
子育て支援の「わ」事業の実施 （園庭開放、身近な相談場所）	子ども家庭課 子育て支援の「わ」事業 ①園開放・園庭開放 ②子育て相談	公立・私立保育所・幼稚園で、子育て家庭の交流や相談を行い、子育ての「わ」を地域に広げる。	・公立6園と私立園で実施 ①園開放、園庭開放415回・6,447人 ②相談75人	・公立6園と私立園で実施 ①園開放、園庭開放388回・5,677人 ②相談80人	・公立5園と私立園で実施 ①園開放、園庭開放359回・4,920人 ②相談50人	・公立5園と私立園で実施 ①園開放、園庭開放306回・4,087人 ②相談54人	・公立5園と私立園で実施	市内保育所・幼稚園 子育て支援センター
ストレスマネジメント力の育成	学校教育課 児童生徒の発達段階や地域の実情に応じた健康教育の推進	児童生徒が、自らの健康に対し、「自ら守り・鍛える」態度を養うことをめざし、取組を推進する	・児童生徒のストレスマネジメント力の育成に向けた取組	・アンケートの有効的な活用や教育相談機能の充実 ・児童生徒のストレスマネジメント力の育成にむけた取組	・アンケートの有効的な活用や教育相談機能の充実 ・家庭や地域との連携を図り、児童生徒のストレスマネジメント力の育成の取組	・思春期GHプログラムを活用して、様々なストレスに対する対処法を学び、「リラクゼーション」「コーピング（対処法）」を学習した。 ・アンケートの有効的な活用や教育相談機能の充実 ・各教科や各種行事等の教育活動全体を通して、児童生徒のストレスマネジメント力の育成に係る取組。	・思春期GHプログラムを活用して、様々なストレスに対する対処法を学び、「アンガーマネジメント」「ストレスマネジメント」を学習する。 ・活用してアンケートの有効的な活用や教育相談機能の充実をはじめ、各教科や各種行事等の教育活動全体を通して、児童生徒のストレスマネジメント力の育成に努める。	
障害がある人の相談支援の実施	福祉総務課 地域生活支援事業 障害者総合相談支援事業 地域活動支援センター運営事業	障害がある人や家族の相談に総合的に応じ、安心して地域生活を送ることができるよう支援する。 また、創作的活動等社会との交流促進の便宜を供与し、障害がある人の地域生活支援の促進を図る。	総合相談支援事業相談件数210件 地域活動支援センター利用件数603件	総合相談支援事業相談件数235件 地域活動支援センター利用件数809件	総合相談支援事業相談件数382件 10月から社会福祉法人ひかり苑に障害者総合相談支援事業を委託 地域活動支援センター利用件数747件	総合相談支援事業相談件数682件 地域活動支援センター利用件数765件	総合相談支援事業相談件数700件 地域活動支援センター利用件数800件	相談支援センターひかり苑 相談支援センターしょうせい苑 地域活動支援センターウイング 総合相談支援センターばれっと

	【担当課】 事業名等	事業概要（目的・効果等）	概要の詳細（開催日、参加者数等）					関係機関・関係団体
			平成28年度（実績）	平成29年度（実績）	平成30年度（実績）	令和元年度（実績）	令和2年度（予定）	
若者の就業的自立の支援 心理カウンセリングの実施	商工観光課 就業支援対策事業 概ね15歳以上40歳未満 <u>（令和2年度から50歳未満に拡大）</u> の無就業者 （ニート）に対し、無料 就職相談・カウンセリング ・臨床心理士相談・職業 体験を実施	ストレスや悩みを持つ若者に対し、相談に応じることで職業的自立を目指す。	出張相談会（光会場） 平成28年9月10日実施 5件 平成28年12月10日実施 5件 平成29年2月25日実施 2件	出張相談会（光会場） 平成29年7月1日実施 4件 平成29年10月7日実施 3件 平成30年3月10日実施 2件	出張相談会（光会場） 平成30年6月9日実施 4件 平成30年11月10日実施 5件 平成31年2月2日実施 0件	出張相談会（光会場） 令和元年7月6日実施 2件 令和元年12月7日実施 4件 ※令和元年度から、相談会の実施回数を年3回から年2回に変更	出張相談会（光会場） 令和2年7月4日実施 1件 令和2年12月5日実施	しゅうなん若者サ ポートステーション
心の不調に気づき、適切な支援につなげられる人材の育成、見守り体制の整備	子ども家庭課 ひかり子育て見守りネットワーク事業 ①子育て支援コーディネーターの養成 ②子育てサポーター（地域サポーター及び職員サポーターの養成	地域・家庭・行政が一体となり、児童虐待の未然防止、早期発見、早期対応、地域養育力の向上を目的とした、子育て見守りネットワークの構築を図る	・市民向け子育てサポーター研修に17人参加 ・市内全保育所・幼稚園・全小中学校から合計48人の子育て支援コーディネーターを選任	・市内全保育所・幼稚園・全小中学校から合計48人の子育て支援コーディネーターを選任 ・職員サポーター研修を実施	・市内全保育所・幼稚園・全小中学校から合計48人の子育て支援コーディネーターを選任 ・職員サポーター研修を実施	・子育て支援コーディネーターを選任	・子育て支援コーディネーターを選任 ・職員サポーター研修を実施	市内保育所・幼稚園 市内小中学校
	子ども家庭課 要保護児童対策地域協議会 ①代表者会議 ②実務者会議 ③個別ケース会議	要保護児童の早期発見や適切な保護または要支援児童若しくは特定妊婦への適切な支援を図る。	・代表者会議1回、実務者会議5回、個別ケース会54回実施	・代表者会議1回、実務者会議3回、個別ケース会44回実施	・代表者会議1回、実務者会議3回、個別ケース会議36回実施	・代表者会議1回、実務者会議3回、個別ケース会議23回実施	・代表者会議1回、実務者会議3回、個別ケース会議随時実施	教育委員会・警察署・児童相談所・人権推進課・健康増進課・健康福祉センター・医師会・民生委員児童委員協議会・母子保健推進協議会・消防組合・弁護士会・保育協会・小中学校・幼稚園・法務局
	健康増進課 健康増進事業 心の健康相談（癒しのカウンセリング）、ゲートキーパー研修の開催等	心の健康づくりに関する正しい知識を得て、こころの健康の保持増進を図る。また、ストレスや生活上の悩みをもつ市民に対し相談できる窓口、睡眠相談対応のかかりつけ医情報等、うつ予防に関する知識普及を図り、健康づくり、うつ症状の早期発見早期対応を図る。	・心の健康相談 癒しのカウンセリング（臨床心理士相談）年18回 延18人、保健師相談随時受付 ・ゲートキーパー研修（教職員対象）受講者20人 ・普及啓発 睡眠キャンペーンリーフレット作成・公共機関や医療機関に設置、心の健康カード配布等	・心の健康相談 癒しのカウンセリング（臨床心理士相談）年9回 延9人、保健師相談随時受付 ・ゲートキーパー研修（教職員対象）受講者42人 ・普及啓発 困りごと相談窓口リーフレット作成・公共機関や医療機関に設置、心の健康カード配布等	・心の健康相談 癒しのカウンセリング（臨床心理士相談）年8回 延10人、保健師相談随時受付 ・ゲートキーパー研修 受講者1団体6人 ・普及啓発 困りごと相談窓口リーフレット作成・公共機関や医療機関に設置、心の健康カード配布等	・心の健康相談 癒しのカウンセリング（臨床心理士相談）年5回 延6人、保健師相談随時受付 ・普及啓発 困りごと相談窓口リーフレット作成・公共機関や医療機関に設置、心の健康カード配布等	こころの健康相談、心の健康カードの配布…継続実施 困りごと相談窓口リーフレットは、令和2年3月に策定した光市自殺対策計画の周知と併せてリーフレットを作成し、全戸配布予定	学校教育課 光市医師会 商工会議所 その他 関係機関・関係団体
自然とふれあう機会の推進	環境政策課 自然敬愛推進事業 自然体験学習の推進	自然とのふれあいにより、自然に対する理解や環境を大切に心を育むことを目的に実施。自然とのつながりは、心の健康の保持・増進に繋がる。	島田川におけるフィールド体験を中心とした自然体験学習として、市民団体と協働で「ひかりエコ自然塾」を2回開催。	島田川におけるフィールド体験を中心とした自然体験学習として、市民団体と協働で「ひかりエコ自然塾」を2回、「水辺の教室」を1回開催。	次代を担う子どもたちの自然を敬愛する心を育むとともに、環境問題について認識を深めるため、「ひかりエコくらぶ」を創設し、自然体験学習会を2回開催	次代を担う子どもたちの自然を敬愛する心を育むとともに、環境問題について認識を深めるため、「ひかりエコくらぶ」において、自然体験学習会を2回開催	次代を担う子どもたちの自然を敬愛する心を育むとともに、環境問題について認識を深めるため、「ひかりエコくらぶ」において、自然体験学習会を3回開催 ※新型コロナの影響により全ての回の開催を中止	
植樹や花壇づくり等による緑化の推進と環境の向上	都市政策課 緑化推進事業	市民が花と緑に触れ合う機会を設け、緑化活動の普及及び緑地の整備を図る。	花壇コンクール 参加団体 77 誕生記念植樹 参加者 58	花壇コンクール 参加団体 74 誕生記念植樹 参加者 43	花壇コンクール 参加団体 67 誕生記念植樹 参加者 44	花壇コンクール 参加団体 62 誕生記念植樹 参加者 56	花壇コンクール（中止） 誕生記念植樹	都市政策課
保育・幼児期の教育の推進（子どもの心の発達の促進）	子ども家庭課 保育・幼児教育の内容充実及び促進（子どもの心の発達の促進） ①保育及び幼児教育の中で心の発達の促進支援 ②保護者への啓発（講演会等の実施）	子どもの心の発達を支援し、豊かな感性を育むとともに、友達への思いやりの心を育み、いじめ等の防止を図る。	・市内各園で取り組み実施	・市内各園で取り組み実施	・市内各園で取り組み実施	・市内各園で取り組み実施	・市内各園で取り組み実施	市内保育所・幼稚園
「スマイルチャレンジ事業（なごむ）」の推進	図書館・健康増進課 市民を対象とした光市健康づくり推進計画に基づく「スマイルチャレンジ事業（なごむ）」の推進 こころの処方箋事業	本の書名や著者が分からないように、オリジナルの薬袋に入れたまま本を貸出す読書療法を取り入れた取組みにより、こころの健康の保持増進を図るとともに、こころの健康相談窓口の周知を行う。	・読む処方箋の実施（3月 自殺対策強化月間にあわせて実施） 貸出：80冊 ・読む処方箋にこころの健康カード等を同封する ・図書館の棚のマークにタッチするだけで、テーマに合わせた様々な情報にアクセスできるアプリを使用（カーリルタッチ）	・読む処方箋の実施（3月 自殺対策強化月間にあわせて実施） 貸出：72冊 ・読む処方箋にこころの健康カード等を同封する ・図書館の棚のマークにタッチするだけで、テーマに合わせた様々な情報にアクセスできるアプリを使用（カーリルタッチ）	・読む処方箋の実施（3月 自殺対策強化月間にあわせて実施） 貸出：52冊 ・読む処方箋にこころの健康カード等を同封する ・図書館の棚のマークにタッチするだけで、テーマに合わせた様々な情報にアクセスできるアプリを使用（カーリルタッチ）	・読む処方箋の実施（3月 自殺対策強化月間にあわせて実施） 貸出：10冊 ・読む処方箋にこころの健康カード等を同封する	継続実施	

基本目標Ⅱ 健康に暮らすために必要な機能の維持と向上

個別目標3 歯と口腔の健康づくりの推進

	【担当課】 事業名等	事業概要（目的・効果等）	概要の詳細（開催日、参加者数等）					関係機関・関係団体
			平成28年度(実績)	平成29年度(実績)	平成30年度(実績)	令和元年度(実績)	令和2年度(予定)	
歯の健康相談・成人歯科健診の実施	健康増進課 歯科保健事業 歯の健康相談・成人歯科健診の実施	正しい口腔衛生知識の普及啓発を図り、むし歯や歯周病予防とともに、8020（80歳で自分の歯を20本以上持つ）運動を啓発し、生涯を通した歯の健康づくりを図る。	・歯の健康相談（あいぱーく光及び各コミュニティセンターで年39回実施及び窓口で随時受付） ・成人歯科健診（年12回実施） ・歯の無料健診と相談（歯と口の健康週間に年1回実施） ・出前講座(希望に応じて実施)	継続実施	・歯の健康相談（あいぱーく光で年11回、コミュニティセンターで年24回及び窓口で随時受付） ・成人歯科健診（年11回実施） ・歯の無料健診と相談（歯と口の健康週間に年1回実施） ・出前講座(希望に応じて実施)	・歯の健康相談（あいぱーく光で年11回及び窓口で随時受付） ・成人歯科健診（年11回実施） ・歯の無料健診と相談（歯と口の健康週間に年1回実施） ・出前講座(希望に応じて実施)	・歯の健康相談（あいぱーく光で年11回及び窓口で随時受付） ・成人歯科健診（年11回実施） ・出前講座(希望に応じて実施) ※歯の無料健診と相談は新型コロナウイルス感染症対策のため中止	光市歯科医師会、歯科衛生士会光支部、小中学校、学校教育課
幼稚園・保育所・認定こども園 歯科指導の推進	健康増進課 歯科保健事業 幼稚園・保育所・認定こども園 歯科指導	正しい口腔衛生知識の普及啓発を図り、むし歯や歯周病予防とともに、8020（80歳で自分の歯を21本以上持つ）運動を啓発し、生涯を通した歯の健康づくりを図る。	・市内保育園幼稚園等の歯みがき指導（計55回）	・市内保育園幼稚園等の歯みがき指導（計53回）	・市内保育園幼稚園等の歯みがき指導（計45回）	・市内保育園幼稚園等の歯みがき指導（計37回）	継続実施 ※新型コロナウイルス感染症対策のため、実施方法を変えて実施	市内保育園・幼稚園・認定こども園・
光市よい歯のコンクールの展開と8020運動の推進	健康増進課 歯科保健事業 光市よい歯のコンクール	正しい口腔衛生知識の普及啓発を図り、むし歯や歯周病予防とともに、8020（80歳で自分の歯を22本以上持つ）運動を啓発し、生涯を通した歯の健康づくりを図る。	・光市よい歯のコンクール（年1回）	・光市よい歯のコンクール（年1回）	・光市よい歯のコンクール（年1回）	・光市よい歯のコンクール（年1回）	※新型コロナウイルス感染症対策のため中止	光市歯科医師会、歯科衛生士会光支部、小中学校、学校教育課
障害者口腔健診及び口腔衛生指導の実施	健康増進課 歯科保健事業 障害者口腔健診及び口腔衛生指導	正しい口腔衛生知識の普及啓発を図り、むし歯や歯周病予防とともに、8020（80歳で自分の歯を23本以上持つ）運動を啓発し、生涯を通した歯の健康づくりを図る。	・障害者口腔健診（年2回実施）及び口腔衛生指導（年4回実施）	・障害者口腔健診（年2回実施）及び口腔衛生指導（年4回実施）	・成人歯科健康診査と同時実施（年11回）	・成人歯科健康診査と同時実施（年11回）	継続実施	光市歯科医師会
歯周病検診・口腔がん検診の実施	健康増進課 口腔がん検診	口腔がんの早期発見・早期対応と市民の健康増進を図る。（50歳以上の市民を対象）	定期5回、イベント1回、計147人受診	定期5回、イベント1回、計148人受診	定期5回、イベント1回、計142人受診	定期5回、イベント1回、計132人受診	継続実施	光市歯科医師会
	健康増進課 ふしめ歯周病検診	市民を対象としたふしめ歯周病検診	・医療機関個別検診（受診81名）	・医療機関個別検診（受診67名）	・医療機関個別検診（受診151名） ・歯周病チェック事業実施	・医療機関個別検診（受診145名） ・歯周病チェック事業実施	継続実施	光市歯科医師会
【再掲】 介護予防事業の充実(口腔機能向上講演会の実施等)	高齢者支援課 介護予防普及啓発事業 口腔機能向上講演会を開催する。	口腔機能向上についての普及啓発を図る。	口腔機能向上講演会：1回開催・68名参加	口腔機能向上講演会：1回開催・54名参加	参加者の減少、固定化傾向に伴い事業廃止 今後は、出前講座等を活用し、普及啓発を図る	—	—	—
「スマイルチャレンジ事業（まもる）」の推進	健康増進課 市民を対象とした光市健康づくり推進計画に基づく「スマイルチャレンジ事業（まもる）」の推進 歯周病チェック事業	歯周病は歯喪失の大きな原因であるとともに、全身の健康状態に影響を及ぼす。早期発見・早期治療を促すため、市が実施しているふしめ歯周病検診実施時に併せて歯周病チェック事業を行うことで受診率向上を図り、ひいては市民の健康寿命の延伸につなげる。	実施なし	実施なし	☆新規事業 ・ふしめ歯周病検診対象者受診券送付の際にPRチラシを送付し、受診勧奨とともに歯周病予防を推進する。委託医療機関における検診受診者（151人）へ、特典セット（歯ブラシ等）を渡し、定期的な歯科受診と自宅でのセルフケアを促した。	継続実施（受診者145人）	継続実施	光市歯科医師会

基本目標Ⅲ 望ましい食習慣の実践と食育の推進

個別目標 1 望ましい栄養摂取と食生活の実践

	【担当課】 事業名等	事業概要（目的・効果等）	概要の詳細（開催日、参加者数等）					関係機関・関係団体
			平成28年度(実績)	平成29年度(実績)	平成30年度(実績)	令和元年度(実績)	令和2年度(予定)	
ライフステージに応じた食育相談・栄養相談の実施	健康増進課 食育相談、栄養相談等の実施	栄養・食に関する視点からの生活習慣病予防や健康に関する正しい知識の普及を図り、市民の食を通した健康づくりの向上に寄与する。	・食育相談（毎月19日の食育の日にあわせた定例日・予約にて年12回及び随時実施） 84人（延102人）【乳児56件、幼児19件、成人27件】	・食育相談（毎月19日の食育の日にあわせた定例日・予約にて年12回及び随時実施） 87人（延97人）【乳児58件、幼児14件、成人25件】	・食育相談（毎月19日の食育の日にあわせた定例日・予約にて年12回及び随時実施） 57人（延62人）【乳児38件、幼児12件、成人12件】	・食育相談（毎月19日の食育の日にあわせた定例日・予約にて年12回及び随時実施） 41人（延44人）【乳児27件、幼児10件、成人7件】	継続実施	
健康教室やおやこ料理教室等の実施	健康増進課 栄養・食生活に関する出前講座等の実施	栄養・食に関する視点からの生活習慣病予防や健康に関する正しい知識の普及を図り、市民の食を通した健康づくりの向上に寄与する。	・健康教育（栄養・食生活に関する出前健康講座等）	継続実施	継続実施	継続実施	継続実施	光市食生活改善推進協議会、各地区コミュニティセンター
	地域づくり推進課 コミュニティ協議会支援事業	小学生と保護者、男性及び高齢者を対象とした料理教室を開催し、望ましい食習慣や知識を習得する機会の拡充や高齢者の心と体の健康づくりや交流を図る。	・男性料理教室 ・シニア料理教室 （・おやこ料理教室）	・男性料理教室 ・シニア料理教室 （・おやこ料理教室）	・男性料理教室 ・シニア料理教室 （・おやこ料理教室）	・男性料理教室 ・シニア料理教室 （・おやこ料理教室）	継続実施	光市老人クラブ連合会、光市食生活改善推進協議会、学校関係、健康増進課 等
レシピカードを活用した栄養・食生活に関する普及啓発	健康増進課 市民を対象とした光市健康づくり推進計画に基づく「スマイルチャレンジ事業（たべる）」の推進 光の恵みいただきます事業	おすすめの旬の食材とその旬の食材を活用したレシピを紹介し、地産地消の推進を図るとともに、家庭における実践的な食の選択力・調理力の向上を図る。	☆新規事業 ①開始PR オープニングイベント実施 【食育月間】平成28年6月3日（金）里の厨 ②普及啓発、レシピカードの活用、旬の食材（野菜）PR 各月指定の旬の食材を使った料理のレシピカードを市内の食料品を扱う店舗等との連携による設置・配布等 設置：11店舗、9,364枚配布 「光の恵みいただきますレシピ」市広報掲載：年12回 市ホームページ掲載：配信延8回、アクセス月平均129件 地域等の教室で活用：計11回・9品・参加者延269人 窓口やイベントでのレシピカード配布：1,047枚	普及啓発、レシピカード・リーフレットの活用、旬の食材（野菜）PR ・市内店舗での配布：11店舗、レシピカード7,713枚、リーフレット3,950枚配布 ・「光の恵みいただきますレシピ」市広報掲載：年11回 ・市フェイスブック掲載：投稿7回、投稿を見た人数（総数）2,749人 ・地域等の教室で活用：計11回・11品・参加者延213人 ・給食での活用：小中学校7回、保育園（8園）26回	食育推進事業 『光の恵みde朝ごはん事業』へ移行	—	—	市内食料品を扱う店舗、光市農業振興拠点施設「里の厨」等
チャイベビ食育事業の実施 （未就園親子の食育推進）	子ども家庭課 子育て支援センター管理運営事業 ①親子クッキング（なかよし広場） ②おはなしでてこい（食育に関する絵本の読み聞かせ）	乳幼児期から身近に食とふれあい、楽しく食育を始めることを目的とする。	・親子クッキング3回実施（うち1回はパパ出番ですよ！事業） ・食育講座1回 ・親子クッキング実施の様子及びメニューを 「食育だより」として掲示 ・年数回食育に関する絵本の読み聞かせを実施	・親子クッキング3回実施（うち1回はパパ出番ですよ！事業） ・食育講座1回 ・親子クッキング実施の様子及びメニューを 「食育だより」として掲示 ・年数回食育に関する絵本の読み聞かせを実施	・親子クッキング3回実施（うち1回はパパ出番ですよ！事業） ・食育講座1回 ・親子クッキング実施の様子及びメニューを 「食育だより」として掲示 ・年数回食育に関する絵本の読み聞かせを実施	・親子クッキング3回実施（うち1回はパパ出番ですよ！事業） ・食育講座1回 ・親子クッキング実施の様子及びメニューを 「食育だより」として掲示 ・年数回食育に関する絵本の読み聞かせを実施	・親子クッキングは新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止 ・「チャイベビつうしん」に食育について掲載	子育て支援センター
【再掲】 食育子育て支援事業（幼稚園・保育所・認定こども園）の実施	子ども家庭課 食育子育て支援事業 ①食育活動への支援 ②食育指導者研修会 ③食育情報の発信	乳幼児期において必要な食の知識の普及や、実体験を通じた独自の取組みの展開を支援していくことで、子どもの健やかな成長に寄与することを目指す。	・市内幼稚園、保育所の食育活動への事業費補助（保育所10、幼稚園5） ・食育指導者研修会1回 ・食育情報の発信	・市内幼稚園、保育所の食育活動への事業費補助（保育所11、幼稚園5） ・食育指導者研修会1回 ・食育情報の発信	・市内幼稚園、保育所の食育活動への支援 ・食育指導者研修会1回 ・食育情報の発信	・市内幼稚園、保育所の食育活動への支援 ・食育指導者研修会 中止（新型コロナウイルス感染症の影響による） ・食育情報の発信	・市内幼稚園、保育所の食育活動への支援 ・食育指導者研修会1回 ・食育情報の発信	市内保育所・幼稚園
高齢期の食育推進の展開（栄養調理教室の開催、訪問栄養指導の実施等）	高齢者支援課 介護予防普及啓発事業 高齢者及びその家族等を対象にした栄養調理教室を開催する。	食生活の改善及び健康増進により介護予防を図り、在宅での自立生活継続に繋げる。	光市食生活改善推進協議会：16回開催 （市内8か所で2回ずつ） 光市地域活動栄養士会：2回開催 （市内2か所で1回ずつ） 全体で延べ293名参加	光市食生活改善推進協議会：14回開催 （市内7か所で2回ずつ） 光市地域活動栄養士会：2回開催 （市内2か所で1回ずつ） 全体で延べ283名参加	光市食生活改善推進協議会：14回開催 （市内7か所で2回ずつ） 光市地域活動栄養士会：2回開催 （市内2か所で1回ずつ） 全体で延べ275名参加	光市食生活改善推進協議会：14回開催 （市内7か所で2回ずつ） 光市地域活動栄養士会：2回開催 （市内2か所で1回ずつ） 全体で延べ280名参加	光市食生活改善推進協議会：14回開催 （市内7か所で2回ずつ） 光市地域活動栄養士会：2回開催 （市内2か所で1回ずつ）	光市食生活改善推進協議会・光市地域活動栄養士会・健康増進課
	高齢者支援課 介護予防普及啓発事業 高齢者に対し、自宅を訪問して栄養指導及び調理指導等を行う。	食生活の改善及び健康増進により介護予防を図り、在宅での自立生活継続に繋げる。	実績なし	近年における実績もないため事業廃止	—	—	—	光市地域活動栄養士会・健康増進課

	【担当課】 事業名等	事業概要（目的・効果等）	概要の詳細（開催日、参加者数等）					関係機関・関係団体
			平成28年度（実績）	平成29年度（実績）	平成30年度（実績）	令和元年度（実績）	令和2年度（予定）	
地域における食生活改善推進活動の支援	健康増進課 地域における食生活改善推進推活動の支援	栄養・食に関する視点からの生活習慣病予防や健康に関する正しい知識の普及を図り、市民の食を通した健康づくりの向上に寄与する。	・光市食生活改善推進員研修年5回 ・光市食生活改善推進協議会及び推進員活動の支援	・光市食生活改善推進員研修年5回 ・光市食生活改善推進協議会及び推進員活動の支援	・光市食生活改善推進員研修年5回 ・光市食生活改善推進協議会及び推進員活動の支援 ・光市ヘルスメイト（食生活改善推進員）養成講座 7回開催、14人受講	・光市食生活改善推進員研修年6回 ・光市食生活改善推進協議会及び推進員活動の支援	・光市食生活改善推進員研修年5回 ・光市食生活改善推進協議会及び推進員活動の支援	光市食生活改善推進協議会
地産地消の推進	H30～農林水産課（農政係）【～H29農業耕地課】 地産地消推進事業 里の厨及び周辺農地を活用した、農業体験教室、加工体験教室、調理体験教室	農業体験教室を通じ、農業に親しみを感じ、生産者と消費者の交流により、相互理解を深め、農業振興につなげる。	農業振興拠点施設「里の厨」を中心に農業体験研修を実施し、農業に対して親しみを感じてもらうとともに、生産者と消費者の交流を図り、地産地消を推進しました。 農業体験：夏野菜、秋冬野菜、サツマイモ・落花生、そば、収穫、栽培応用（6コース204人）加工品づくり：そば打ち、豆腐づくり、ハーブ、いちごスイーツ、木工、土鈴づくり（6コース174人） 調理体験：さとり料理教室、野菜料理（2コース75人）	農業振興拠点施設「里の厨」を中心に農業体験研修を実施し、農業に対して親しみを感じてもらうとともに、生産者と消費者の交流を図り、地産地消を推進しました。 農業体験：夏野菜、秋冬野菜、サツマイモ・落花生、そば、収穫、栽培応用（6コース131人）加工品づくり：そば打ち、豆腐づくり、ハーブ、スイーツづくり、木工、干支づくり（6コース186人） 調理体験：さとり料理教室、野菜料理（2コース90人）	農業振興拠点施設「里の厨」を中心に農業体験研修を実施し、農業に対して親しみを感じてもらうとともに、生産者と消費者の交流を図り、地産地消を推進しました。 農業体験：夏野菜、秋冬野菜、サツマイモ・落花生、収穫、栽培応用（5コース78人）加工品づくり：そば打ち、豆腐づくり、ハーブ、スイーツづくり、木工、干支づくり、紙芝居づくり（7コース278人） 調理体験：さとり料理教室、野菜料理、食育教室、こどもパン作り教室（4コース139人）	農業振興拠点施設「里の厨」を中心に農業体験研修を実施し、農業に対して親しみを感じてもらうとともに、生産者と消費者の交流を図り、地産地消を推進しました。 農業体験：夏野菜、秋冬野菜、サツマイモ・落花生、そば栽培、収穫、栽培応用（6コース234人）加工品づくり：そば打ち、豆腐づくり、ハーブ、スイーツづくり、木工、干支づくり、絵画（7コース152人） 調理体験：さとり料理教室、イタリア料理教室、ゆるべじ料理教室、ゆめカフェ料理教室等（5コース132人）	継続実施	里の厨事業協同組合、光市生活改善実行グループ
	H30～農林水産課（水産係）【～H29水産林業課】 学校給食県産食材利用拡大事業 学校給食における県産水産物の利用に補助金交付	地産・地消を推進するため、県内において供給が可能な県産水産物の利用拡大を推進する。	平成29年1月20日の市内各小中学校の給食（供給人数：児童生徒3,341人、教職員364人、計3,705人）において、はもの光ソースがけの提供を実施した。	平成29年6月19日の市内各小中学校の給食（供給人数：児童生徒3,310人、教職員357人、計3,667人）において、れんこ鯛のから揚げの提供を実施した。	平成30年6月20日の市内各小中学校の給食（供給人数：児童生徒3,114人、教職員392人、計3,506人）において、瀬つきあじフライの提供を実施した。	令和元年6月19日の市内各小中学校の給食（供給人数：児童生徒3,416人、教職員388人、計3,804人）において、れんこだいのカリカリフライの提供を実施した。	市内各小中学校の給食において、県内産水産物の食材を使用したメニューを年1回以上の実施。	漁業関係者 学校給食センター
「スマイルチャレンジ事業（たべる）」の推進	健康増進課 市民を対象とした光市健康づくり推進計画に基づく「スマイルチャレンジ事業（たべる）」の推進 塩分チェック応援事業	汁物の塩分摂取状況等を確認し、理想の塩分摂取について理解を深めるとともに、食べることの始まりとなる乳幼児の保護者への薄味定着及び児の味覚形成、家族の健康づくりの支援を行う。	☆新規事業 乳幼児をもつ保護者とその家族（離乳食教室参加者）を対象に計4回実施。 汁物塩分測定：17人 アンケート調査：66人 塩分の異なるだし汁の飲み比べ：97人	・乳幼児をもつ保護者とその家族（離乳食教室参加者）を対象に計6回実施。 汁物塩分測定：32人 アンケート調査：76人 塩分の異なるだし汁の飲み比べ：99人 ・その他教室等での塩分測定の実施 健康教室：162人 食生活改善推進員研修：37人 特定保健指導：3人	・乳幼児をもつ保護者とその家族（離乳食教室参加者）を対象に計6回実施。 汁物塩分測定：72人 アンケート調査：124人 塩分の異なるだし汁の飲み比べ：130人 ・その他教室等での塩分測定の実施 延127人	・乳幼児をもつ保護者とその家族（離乳食教室参加者）を対象に計6回実施。 汁物塩分測定：64人 アンケート調査：99人 塩分の異なるだし汁の飲み比べ：104人 ・その他教室等での塩分測定の実施 延93人	継続実施	
「スマイルチャレンジ事業（たべる）」の推進	健康増進課 市民を対象とした光市健康づくり推進計画に基づく「スマイルチャレンジ事業（たべる）」の推進 光の恵みde朝ごはん事業	朝食や野菜の摂取等、適切な食生活を実践し食を通した健康づくりを市民が実践できるよう支援することを目的とし、特に若い世代の朝食の欠食が多いため、若い世代の食習慣の確立を重点目的とする。	実施なし	実施なし	☆新規事業 主にフェイスブックを利用した「光市朝ごはん部」という仮想の部を設立。 閲覧：延23,451件 ・市から朝ごはんや食育に関する情報発信 42件 ・部員（市民及び市内に通勤・通学の方）から家庭で調理した「私の朝ごはん」及び市内店舗で購入し食べた「光の朝ごはん」の写真投稿 51件 ・PR部員（旬の食材・モニター品の光の恵みで朝ごはんを作った感想とともに写真投稿）69件 ・サポーター（市内の事業所・団体・生産者）から朝ごはんに関するおすすめ情報投稿 2件	・「光市朝ごはん部」フェイスブックページ閲覧 延23,221件 ・市から朝ごはんや食育に関する情報発信 43件 ・部員（市民及び市内に通勤・通学の方）から朝ごはんの写真投稿 48件 ・PR部員からモニター品を使っの朝ごはんの写真と感想投稿 34件 ・サポーター（市内の事業所・団体・生産者）から朝ごはんに関するおすすめ情報投稿 8件 ・子ども朝ごはん部員から朝ごはんの写真投稿 34件 ・部員合同活動「光市朝ごはん部×朝ヨガ」の実施 30名参加	継続実施	

基本目標Ⅲ 望ましい食習慣の実践と食育の推進

個別目標 2 食文化の継承と食に関する感謝の念と理解、共食の推進

	【担当課】 事業名等	事業概要 （目的・効果等）	概要の詳細（開催日、参加者数等）					関係機関・関係団体
			平成28年度（実績）	平成29年度（実績）	平成30年度（実績）	令和元年度（実績）	令和2年度（予定）	
家庭における共食等の推進	健康増進課 市民を対象とした光市健康づくり推進計画に基づく「スマイルチャレンジ事業（たべる）」の推進	「光の恵みde朝ごはん事業」において、児童生徒に朝ごはんの写真及びレシピを募集。事業を通して食を話題とし、家庭におけるふれあいの機会とする。	—	—	—	市内の小学生児童全員に応募用紙の配布。応募があったのは34名でうち4名のレシピを市広報に掲載した。	中高校生を中心に継続実施	市内小中学校、高等学校
学校給食における地産地消の推進（地場産食材の活用）	学校給食センター 学校給食における地産地消の推進	JAと里の厨が連携した地産地消システムにより、学校給食における地場産食材の安定納入を図る。 学校給食における地産地消及び農業振興を図る。児童生徒の感謝の気持ちの育成及び生産者の生産意欲の向上といった効果が期待できる。	地場産（光市産）使用率：22. 8 %	地場産（光市産）使用率：22. 7 %	地場産（光市産）使用率：25. 0 %	地場産（光市産）使用率：25. 0 %	地場産（光市産）使用率：25. 0 %	農業・漁業・商工関係者、庁内関係各課等
【再掲】 地産地消の推進	H30～農林水産課（農政係）【～H29農業耕地課】 地産地消推進事業 里の厨及び周辺農地を活用した、農業体験教室、加工体験教室、調理体験教室	農業体験教室を通じ、農業に親しみを感じ、生産者と消費者の交流により、相互理解を深め、農業振興につなげる。	農業振興拠点施設「里の厨」を中心に農業体験研修を実施し、農業に対して親しみを感じてもらうとともに、生産者と消費者の交流を図り、地産地消を推進しました。 農業体験：夏野菜、秋冬野菜、サツマイモ・落花生、そば、収穫、栽培応用（6コース204人） 加工品づくり：そば打ち、豆腐づくり、ハーブ、いちごスイーツ、木工、土鈴づくり（6コース174人） 調理体験：さとくり料理教室、野菜料理（2コース75人）	農業振興拠点施設「里の厨」を中心に農業体験研修を実施し、農業に対して親しみを感じてもらうとともに、生産者と消費者の交流を図り、地産地消を推進しました。 農業体験：夏野菜、秋冬野菜、サツマイモ・落花生、そば、収穫、栽培応用（6コース131人） 加工品づくり：そば打ち、豆腐づくり、ハーブ、スイーツづくり、木工、干支づくり（6コース186人） 調理体験：さとくり料理教室、野菜料理（2コース90人）	農業振興拠点施設「里の厨」を中心に農業体験研修を実施し、農業に対して親しみを感じてもらうとともに、生産者と消費者の交流を図り、地産地消を推進しました。 農業体験：夏野菜、秋冬野菜、サツマイモ・落花生、収穫、栽培応用（5コース78人） 加工品づくり：そば打ち、豆腐づくり、ハーブ、スイーツづくり、木工、干支づくり、紙芝居づくり（7コース278人） 調理体験：さとくり料理教室、野菜料理、食育教室、こどもパン作り教室（4コース139人）	農業振興拠点施設「里の厨」を中心に農業体験研修を実施し、農業に対して親しみを感じてもらうとともに、生産者と消費者の交流を図り、地産地消を推進しました。 農業体験：夏野菜、秋冬野菜、サツマイモ・落花生、そば栽培、収穫、栽培応用（6コース234人） 加工品づくり：そば打ち、豆腐づくり、ハーブ、スイーツづくり、木工、干支づくり、絵画（7コース152人） 調理体験：さとくり料理教室、イタリア料理教室、ゆるべじ料理教室、ゆめカフェ料理教室等（5コース132人）	継続実施	里の厨事業協同組合、光市生活改善実行グループ
【再掲】 地産地消の推進	H30～農林水産課（水産係）【～H29水産林業課】 学校給食県産食材利用拡大事業 学校給食における県産水産物の利用に補助金交付	地産・地消を推進するため、県内において供給が可能な県産水産物の利用拡大を推進する。	平成29年1月20日の市内各小中学校の給食（供給人数：児童生徒3,341人、教職員364人、計3,705人）において、はもの光ソースがけの提供を実施した。	平成29年6月19日の市内各小中学校の給食（供給人数：児童生徒3,310人、教職員357人、計3,667人）において、れんこ鯛のから揚げの提供を実施した。	平成30年6月20日の市内各小中学校の給食（供給人数：児童生徒3,114人、教職員392人、計3,506人）において、瀬つきあじフライの提供を実施した。	令和元年6月19日の市内各小中学校の給食（供給人数：児童生徒3,416人、教職員388人、計3,804人）において、れんこだいのカリカリフライの提供を実施した。	市内各小中学校の給食において、県内産水産物の食材を使用したメニューを年1回以上の実施。	漁業関係者 学校給食センター
農業体験教室等の実施	H30～農林水産課（農政係）【～H29農業耕地課】 地産地消推進事業 里の厨及び周辺農地を活用した、農業体験教室、加工体験教室、調理体験教室	農業体験教室を通じ、農業に親しみを感じ、生産者と消費者の交流により、相互理解を深め、農業振興につなげる。	農業振興拠点施設「里の厨」を中心に農業体験研修を実施し、農業に対して親しみを感じてもらうとともに、生産者と消費者の交流を図り、地産地消を推進しました。 農業体験：夏野菜、秋冬野菜、サツマイモ・落花生、そば、収穫、栽培応用（6コース204人） 加工品づくり：そば打ち、豆腐づくり、ハーブ、いちごスイーツ、木工、土鈴づくり（6コース174人） 調理体験：さとくり料理教室、野菜料理（2コース75人）	農業振興拠点施設「里の厨」を中心に農業体験研修を実施し、農業に対して親しみを感じてもらうとともに、生産者と消費者の交流を図り、地産地消を推進しました。 農業体験：夏野菜、秋冬野菜、サツマイモ・落花生、そば、収穫、栽培応用（6コース131人） 加工品づくり：そば打ち、豆腐づくり、ハーブ、スイーツづくり、木工、干支づくり（6コース186人） 調理体験：さとくり料理教室、野菜料理（2コース90人）	農業振興拠点施設「里の厨」を中心に農業体験研修を実施し、農業に対して親しみを感じてもらうとともに、生産者と消費者の交流を図り、地産地消を推進しました。 農業体験：夏野菜、秋冬野菜、サツマイモ・落花生、収穫、栽培応用（5コース78人） 加工品づくり：そば打ち、豆腐づくり、ハーブ、スイーツづくり、木工、干支づくり、紙芝居づくり（7コース278人） 調理体験：さとくり料理教室、野菜料理、食育教室、こどもパン作り教室（4コース139人）	農業振興拠点施設「里の厨」を中心に農業体験研修を実施し、農業に対して親しみを感じてもらうとともに、生産者と消費者の交流を図り、地産地消を推進しました。 農業体験：夏野菜、秋冬野菜、サツマイモ・落花生、そば栽培、収穫、栽培応用（6コース234人） 加工品づくり：そば打ち、豆腐づくり、ハーブ、スイーツづくり、木工、干支づくり、絵画（7コース152人） 調理体験：さとくり料理教室、イタリア料理教室、ゆるべじ料理教室、ゆめカフェ料理教室等（5コース132人）	継続実施	里の厨事業協同組合、光市生活改善実行グループ

	【担当課】 事業名等	事業概要（目的・効果等）	概要の詳細（開催日、参加者数等）					関係機関・関係団体
			平成28年度(実績)	平成29年度(実績)	平成30年度(実績)	令和元年度(実績)	令和2年度(予定)	
調理体験教室等の開催	地域づくり推進課 コミュニティ協議会支援事業	小学生と保護者、男性及び高齢者を対象とした料理教室を開催し、望ましい食習慣や知識を習得する機会の拡充や高齢者の心と体の健康づくりや交流を図る。	・男性料理教室 ・シニア料理教室 （・おやこ料理教室）	・男性料理教室 ・シニア料理教室 （・おやこ料理教室）	・男性料理教室 ・シニア料理教室 （・おやこ料理教室）	・男性料理教室 ・シニア料理教室 （・おやこ料理教室）	継続実施	光市老人クラブ連合会、光市食生活改善推進協議会、学校関係、健康増進課 等
【再掲】 チャイベビ食育事業の実施	子ども家庭課 子育て支援センター管理運営事業 ①親子クッキング（なかよし広場） ②おはなしでてこい（食育に関する絵本の読み聞かせ）	乳幼児期から身近に食とふれあい、楽しく食育を始めることを目的とする。	・親子クッキング3回実施（うち1回はパパ出番ですよ！事業） ・食育講座1回 ・親子クッキング実施の様子及びメニューを 「食育だより」として掲示 ・年数回食育に関する絵本の読み聞かせを実施	・親子クッキング3回実施（うち1回はパパ出番ですよ！事業） ・食育講座1回 ・親子クッキング実施の様子及びメニューを 「食育だより」として掲示 ・年数回食育に関する絵本の読み聞かせを実施	・親子クッキング3回実施（うち1回はパパ出番ですよ！事業） ・食育講座1回 ・親子クッキング実施の様子及びメニューを 「食育だより」として掲示 ・年数回食育に関する絵本の読み聞かせを実施	・親子クッキング3回実施（うち1回はパパ出番ですよ！事業） ・食育講座1回 ・親子クッキング実施の様子及びメニューを 「食育だより」として掲示 ・年数回食育に関する絵本の読み聞かせを実施	・親子クッキングは新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止 ・「チャイベビつうしん」に食育について掲載	子育て支援センター
【再掲】 食育子育て支援事業(幼稚園・保育所・認定こども園)の実施	子ども家庭課 食育子育て支援事業 ①食育活動への支援 ②食育指導者研修会 ③食育情報の発信	乳幼児期において必要な食の知識の普及や、実体験を通じた独自の取組みの展開を支援していくことで、子どもの健やかな成長に寄与することを目指す。	・市内幼稚園、保育所の食育活動への事業費補助（保育所10、幼稚園5） ・食育指導者研修会1回 ・食育情報の発信	・市内幼稚園、保育所の食育活動への事業費補助（保育所11、幼稚園5） ・食育指導者研修会1回 ・食育情報の発信	・市内幼稚園、保育所の食育活動への支援 ・食育指導者研修会1回 ・食育情報の発信	・市内幼稚園、保育所の食育活動への支援 ・食育指導者研修会 中止（新型コロナウイルス感染症の影響による） ・食育情報の発信	・市内幼稚園、保育所の食育活動への支援 ・食育指導者研修会1回 ・食育情報の発信	市内保育所・幼稚園
食の安全・安心に関する取組み （情報発信）	生活安全課 食の安心・安全に関する情報提供	食の安心・安全に関する情報を提供することで、食の安全性に関する意識の向上を図る。	市ホームページで食の安心・安全に関する情報を掲載	継続実施	継続実施	継続実施	継続実施	光市消費者の会
	生活安全課 消費生活研修会の開催	食の安心・安全に関するテーマの学習会を実施することで、食の安全性に関する意識の向上を図る。	他のテーマで実施	消費者の食品選択に役立てるため、生産者の食品の安全確保のための取組みを学ぶ講座を実施 開催日：平成29年11月18日	他のテーマで実施	他のテーマで実施	中止	光市消費者の会
ごみの減量に関する取組み （環境学習や啓発活動等）	環境事業課 幼稚園・保育園の園児及びその保護者、小学生、中学生を対象とした環境学習の実施 自治会や各種団体を対象とした出前講座の実施	各世代に応じた環境学習を実施することで、ごみに対する関心や意識の高揚を図る。 また、各自治会や各種団体を対象としたごみの分別や出し方に関する出前講座を実施することで、ごみの減量に向けた市民の自発性を促す。	・幼稚園、保育園 9園 園児478人 保護者94人 ・小学校 10校 445人 ・中学校 5回 1,223人 ・出前講座 12件 429人	・幼稚園、保育園 9園 園児470人 保護者88人 ・小学校 12校 478人 ・中学校 8回 1,259人 ・出前講座 18件 860人	・幼稚園、保育園 9園 園児373人 保護者101人 ・小学校 10校 464人 ・中学校 8回 1,190人 ・出前講座 14件 320人	・幼稚園、保育園 7園 園児244人 保護者92人 ・小学校 12校 449人 ・中学校 9回 1,267人 ・出前講座 16件 474人	・小学校 ・出前講座	市内幼稚園・保育園 市内小中学校